

# 平成24年度一般会計等決算

## 概要説明資料

### 議員全員協議会 (一部修正)

資料 1	<p>新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 一般会計</li><li>(2) 特別会計</li></ul>
資料 2	<p>決算関係資料</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧</li><li>(2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧</li><li>(3) 平成23年度繰越明許費決算調書</li><li>(4) 平成24年度繰越明許費繰越調書</li></ul>

平成25年8月20日

鳩 山 町

<目次>

- ・資料の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 p
  
- ・資料1 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点
  - (1) 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 p ～50 p
  - (2) 特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51 p ～61 p
  
- ・資料2
  - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧・・・・・・・・・・62 p ～65 p
  - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・66 p ～74 p
  - (3) 平成23年度繰越明許費決算調書・・・・・・・・・・・・・・・・75 p ～80 p
  - (4) 平成24年度繰越明許費繰越調書・・・・・・・・・・・・・・・・81 p ～86 p

## 【資料の説明】

### 1 はじめに

この資料は、行政報告書を補完する資料として作成したものです。

行政報告書⇒地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、平成 24 年度における主要な施策の概要を報告する資料。

### 2 資料の構成

この資料は、『(資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点』と『(資料 2) 決算関係資料』で構成しています。

資料 1	新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点 (1) 一般会計 (2) 特別会計
資料 2	決算関係資料 (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧 (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧 (3) 平成23年度繰越明許費決算調書 (4) 平成24年度繰越明許費繰越調書

### 3 (資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

当初予算参考資料の一般会計事業概要に掲載した事業、及び補正予算で措置した主要事業について、事業の実施概要と成果及び評価並びに改善点を一覧表で整理したものです。

なお、特別会計及び企業会計も一般会計に準じて整理しました。

### 4 決算関係資料 (資料 2)

「補助金負担金」、「借地」、の状況について、一覧表で整理したものです。

また、近年は国の補助金等の活用に伴い、繰越明許事業が多くなっています。そこで「平成 23 年度繰越明許費決算調書」と「平成 24 年度繰越明許費繰越調書」を作成しました。

# 資料 1

## 新規事業・主要事業の実施概要



## 資料 1 - (1) 新規事業・主要事業の実施概要（一般会計）

(注) 新 = 新規事業。 補 = 補正予算で措置した事業。

### ■ 款 1 議会費

#### 項 1 議会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	<b>議会だより印刷製本費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 定例会ごとに年間 4 回発行する議会広報の印刷 委託業者名：㈱太洋社印刷（寄居町）</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> なし</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 5/1・8/1・11/1・2/1 付け発行 4 回×5,600 部、年間 22,400 部発行 定例会中から編集委員会を開催し、迅速かつ読みやすく正確な発行に心がけた。校正が円滑に行えるよう校正紙面の編集を事務局で作成することにより、編集・校正作業が正確・簡便に行えるようなり、充実した議会だよりが発行できた。</p>	
	当初予算額		1,291 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,276 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
2	<b>会議録作成委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 定例会、臨時会及び常任委員会の会議録作成業務 委託業者名：㈱会議録研究所（東京都新宿区）</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> なし</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>                      H24 年第 1 回定例会会議録 440 頁 17 部 353,430 円…校正・印刷まで                      H24 年第 2 回定例会会議録 265 頁 17 部 561,150 円…一式                      H24 年第 3 回定例会会議録 411 頁 17 部 869,615 円…一式                      H24 年第 1 回臨時会(10 月)会議録 28 頁 17 部 49,355 円…一式                      H24 年第 4 回定例会会議録 288 頁 17 部 606,578 円…一式                      H25 年第 1 回臨時会(2 月)会議録 47 頁 17 部 91,819 円…一式                      H25 年第 1 回定例会会議録 493 頁 17 部 656,023 円…反訳・粗原まで                      総務産業常任委員会会議録 9 回分 275,184 円                      福祉文教常任委員会会議録 9 回分 345,744 円                      合計 3,808,898 円                      粗原稿の納期限を、業者との交渉により前年度よりも 5 日程早めた。それにより、議会だよりの原稿作成及び校正作業などが短期間となり、会議録や議会音声配信の早期公開も可能となった。</p>	
	当初予算額		3,610 千円
	補正予算額		207 千円
	決算額		3,809 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
3	<b>議員共済会負担金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 議員年金の町負担分だが、平成 23 年の議員年金制度廃止に伴い、年金受給と一時金受領の選択制になったため、平成 24 年度から大幅に増加した。今後、年度毎に漸減していく。（全額交付税措置）</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> なし</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> なし</p>	
	当初予算額		18,870 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		18,870 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		

■款 2 総務費

項 1 総務管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																											
4	<b>今宿コミュニティセンター管理代行料</b>	<p>(1) 事業の概要 平成 23 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで、(株)クリーン工房を指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																											
	当初予算額		6,600 千円																																										
	補正予算額		0 千円																																										
	決算額		6,600 千円																																										
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒																																												
5	<b>ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料</b>	<p>(1) 事業の概要 平成 22 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで、都市エンジニアリング(株)を指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																											
	当初予算額		5,500 千円																																										
	補正予算額		0 千円																																										
	決算額		5,500 千円																																										
	①所管課⇒総務課(東出張所) ②総合計画⇒																																												
6	<b>タウンセンター施設管理費</b>	<p>(1) 事業の概要 タウンセンターの共有部分の各施設の維持管理、保守点検及び修繕等に係る町負担金である。町と株式会社アセット・ワンで締結しているタウンセンター管理組合に関する協定に基づき管理組合を設置し、ホームライフ管理株式会社鳩山支店に施設管理等を委託している。 負担割合は、タウンセンターに占める面積割合とし、次のとおりである。</p> <table border="0"> <tr> <td>共有部分の管理費</td> <td>9,135,000 円</td> </tr> <tr> <td>町(48.568%)</td> <td>4,436,687 円</td> </tr> <tr> <td>アセット・ワン(51.432%)</td> <td>4,698,313 円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：㎡)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象範囲</th> <th>1 階</th> <th>2 階</th> <th>3 階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">タウンセンター共有部分</td> <td>プラザ</td> <td>315.849</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>階段室</td> <td>20.492</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E V</td> <td>9.802</td> <td>E V 14.355</td> <td>E V 13.339</td> </tr> <tr> <td>EV 機械室</td> <td>8.604</td> <td>PS, EPS 19.413</td> <td>通路階段 76.897</td> </tr> <tr> <td>電気室</td> <td>54.279</td> <td>通路階段 269.261</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受水槽室</td> <td>64.506</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PS, EPS</td> <td>17.284</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>884.081</td> <td>490.816</td> <td>303.029</td> <td>90.236</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 タウンセンター管理組合に関する協定書に基づき管理組合を設置し、施設管理を実施することにより、効率の良い施設の維持管理及び人件費の削減に繋がっている。</p>	共有部分の管理費	9,135,000 円	町(48.568%)	4,436,687 円	アセット・ワン(51.432%)	4,698,313 円	対象範囲	1 階	2 階	3 階	タウンセンター共有部分	プラザ	315.849			階段室	20.492			E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897	電気室	54.279	通路階段 269.261		受水槽室	64.506			PS, EPS	17.284			884.081	490.816	303.029	90.236
	共有部分の管理費		9,135,000 円																																										
	町(48.568%)		4,436,687 円																																										
	アセット・ワン(51.432%)		4,698,313 円																																										
対象範囲	1 階	2 階	3 階																																										
タウンセンター共有部分	プラザ	315.849																																											
	階段室	20.492																																											
	E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339																																									
	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897																																									
	電気室	54.279	通路階段 269.261																																										
	受水槽室	64.506																																											
	PS, EPS	17.284																																											
884.081	490.816	303.029	90.236																																										
当初予算額	4,437 千円																																												
補正予算額	0 千円																																												
決算額	4,437 千円																																												
	①所管課⇒総務課(東出張所) ②総合計画⇒																																												

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																					
7	<b>鳩山町地域公共交通会議負担金（町内循環バス運行経費分）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  運賃収入、国庫補助金、で不足する分を負担することで、町内循環バスニュータウンコース、ニュータウン石坂コース（1台）を本格運行。  なお、24年度から国庫補助金の制度が大幅に変わり、補助金が減額された分の町負担金が大幅に増えた。しかし、道路運送法第4条許可を受けた事業者への赤字補填に変更した結果、町補填部分に対し特別交付税が措置され、実質的な町負担は少ない。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>町内循環バス（1台） 運行経費</td> <td>13,264千円</td> <td colspan="2">*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 11,057千円…①</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財 源 内 訳</td> <td>運賃収入</td> <td>1,202千円</td> <td>9.1%</td> <td rowspan="5">①の8割に対して特別 交付税措置 8,846千円</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>833千円</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>町負担金</td> <td>10,843千円</td> <td>81.7%</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td>386千円</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,264千円</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  国庫補助制度の変更により、24年度は新たな国庫補助金が交付されるか不明だったため、計上していなかった。しかし、国庫補助金の交付が決定したため、その分を減額した。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  年間15,040人、1日平均44人が利用した。</p>	町内循環バス（1台） 運行経費	13,264千円	*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 11,057千円…①		財 源 内 訳	運賃収入	1,202千円	9.1%	①の8割に対して特別 交付税措置 8,846千円	国庫補助金	833千円	6.3%	町負担金	10,843千円	81.7%	前年度繰越金	386千円	2.9%	合計	13,264千円	100.0%
	町内循環バス（1台） 運行経費		13,264千円	*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 11,057千円…①																			
	財 源 内 訳		運賃収入	1,202千円	9.1%	①の8割に対して特別 交付税措置 8,846千円																	
			国庫補助金	833千円	6.3%																		
町負担金		10,843千円	81.7%																				
前年度繰越金		386千円	2.9%																				
合計		13,264千円	100.0%																				
当初予算額	11,746千円																						
補正予算額	△833千円																						
決算額	10,843千円																						
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒社会資本の分野																							
8	<b>交通安全対策経費（道路反射鏡設置等）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  悲惨な交通事故を未然に防ぐことは、行政の責務でもあることから、各種交通安全団体等の協力を得て、立哨指導等により交通安全の啓発活動に努めている。  交通安全施設については、住民からの設置要望を聞き、緊急性が認められる場所に道路反射鏡を設置する。また、信号機の設置等を西入間警察署に要望し地域住民の安全性を図るとともに、弱者を交通事故から守るため、高齢者の交通安全教育を実施する。  乳幼児の身体及び生命を守るため、チャイルドシートの購入に際し、補助金を交付する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  地元より交通安全遊具撤去の要望があり工事費に不足を生じ増額補正を行った。また、チャイルドシート購入費補助について当初見込み件数より申請が少なかったため減額補正を行った。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  人口1万人当たりの負傷者数は、23年は県内23町村中16番目であったが、24年は21番目となり順位を上げた。人身事故件数は、24年は前年より13件減り48件となり減少した。なお、死亡事故は21年2月以来発生していない。  平成24年度の新たな試みとして12月13日に冬の交通事故防止運動にて、関係団体を集め出発式を行い、交通事故防止に対する意識を高めた。</p>																					
	当初予算額		1,028千円																				
	補正予算額		87千円																				
	決算額		1,006千円																				
②所管課⇒生活環境課 ③総合計画⇒社会資本の分野																							

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
9	<b>防犯対策経費（防犯灯管理・設置・補修等）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  地域住民が安心して暮らすことのできる町づくりを目指し、各種団体に協力を依頼し、小学生下校時のパトロールをはじめ、夜間パトロールを行うと共に、金融機関前での振り込め詐欺防止を図るための啓発などを行い、犯罪件数の削減に努めている。</p> <p>また、電気料金を削減するため、LED 防犯灯へ 61 基の交換工事を行った。更に、防犯灯の故障並びに暗闇で照明器具がない危険個所についても、地区の要望に応えると共に、器具故障等についても早急に対応できる体制としている。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  火力発電移行による燃料費増加等に伴う電力料金値上げが防犯灯電気料の増加の原因である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  防犯灯新設は、要望に基づき 2 箇所設置。新規施策として、西入間地区地域安全推進連絡協議会鳩山支部による青色防犯パトロールを実施。窃盗、ひったくりなどの犯罪は、23 年度と同数であったが、刑法犯認知総数は、23 年度比 14 件減少し 84 件となり、青色防犯パトロールによる抑止の効果が表われた。平成 24 年度の新たな試みとして、12 月 15 日西入間警察署主催の年末年始特別警戒出陣式に出席した。</p>	
	当初予算額		15,860 千円
	補正予算額		3,622 千円
	決算額		19,243 千円
	②所管課⇒生活環境課 ③総合計画⇒社会資本の分野		
10 <b>新 補</b>	<b>緊急雇用創出基金事業（防犯灯台帳整備業務委託料）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  本業務は、「埼玉県緊急雇用創出基金事業」に基づき、臨時的な雇用・就業機会の創出を図ることを目的とする。</p> <p>なお、本業務では、防犯灯の LED 照明化による省エネ・電気料金節減、長寿命化を推進するために基礎検討資料の作成として現在アナログ管理されている「防犯灯の位置情報等」をデジタル化するとともに、地図データと一元化し、効率的な防犯灯の管理による迅速な修繕対応など、住民サービスの向上を目的とする。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  緊急雇用創出事業に基づき防犯灯台帳整備を実施するため年度途中に補正予算対応したことによる。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  全額補助事業として、防犯灯台帳のデジタル化の整備により、防犯灯情報の収集ができ迅速な修繕対応など、住民サービスを向上することが可能となった。</p>	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		7,475 千円
	決算額		7,466 千円
	②所管課⇒生活環境課 ③総合計画⇒社会資本の分野		
11 <b>新 補</b>	<b>町制施行 30 周年記念事業（納涼夏まつり）補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  町制施行から 30 周年という節目の年を捉え、『楽しさときめく はとやまの夏』をメインテーマに納涼夏まつりを開催し、まつりの風情を楽しみながら町民の交流を深め、人情にあふれる快適なまちづくりを推進する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  町制 30 周年記念納涼夏まつり実行委員会主催により、第 1 会場と第 2 会場を一体化し町民が双方に参加し、グレードアップされた納涼夏まつりが開催できた。執行率 100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  納涼夏まつり補助金 2,000,000 円  町制 30 周年記念の納涼夏まつりとして、内容が充実した夏まつりが実施できた。</p>	
	当初予算額		0 円
	補正予算額		2,000 千円
	決算額		2,000 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

項 3 政策財政費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																					
12 <b>新</b>	地域エネルギービジョン策定 専門委員会委員報償	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町の特性を活かした環境にやさしい新エネルギーを導入するため、指針となる「地域エネルギービジョン」を策定に向けて、専門的知識を踏まえ、既存エネルギーとの役割分担など、実現可能性を重視した基本的な方向性を示す提言をいただくための委員報償。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初は委員 10 人程度を見込んだが、実際は 6 人であり、さらにそのうち報償を辞退する委員がいたため、3 分の 1 の決算額となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京電機大学（学識経験者）</li> <li>・㈱日立製作所（地域事業者）</li> <li>・㈱東京電力（エネルギー供給事業者）</li> <li>・坂戸ガス㈱（エネルギー供給事業者）</li> <li>・県東松山環境管理事務所（行政機関の職員等）</li> <li>・県寄居林業事務所（行政機関の職員等）</li> <li>・経済産業省関東経済産業局（オブザーバー）</li> </ul> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 全 4 回の会議を実施し、「地域エネルギービジョン策定に向けた提言書」を町長に提出できた。</p>																					
	当初予算額		75 千円																				
	補正予算額		0 千円																				
	決算額		25 千円																				
	<p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒協働戦略事業</p>																						
13 <b>新</b>	町制施行 30 周年グレードアップ事業経費	<p><b>(1) 事業の概要</b> 30 周年という節目の年を捉え、これまで鳩山の礎を築いてきた先人の歩みとその労苦にあらためて敬意を表するとともに、未来の鳩山を考え、それを実現するための種を蒔きたいと考え、通常の事業に町制施行 30 周年事業の趣旨を踏まえた内容を加えた事業（付加事業）を実施した。</p> <p>①ふるさとの文化や歴史を再確認し、新たな文化を創造する事業 ②現在のイベントに新たな風を吹き込み、多様なふれあいを広げる事業 ③健康づくりをみんなで進め、健康長寿の町を目指す事業</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 79.8%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 全 6 事業を実施し、すべての事業で多くの参加者があり、30 周年の記念として相応しい事業となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>執行額</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全小中学校で金環日食観察会（太陽観察グラスの配布）</td> <td>199,500 円</td> <td>生涯学習課</td> </tr> <tr> <td>農村公園へ四季折々の草花の植栽</td> <td>42,000 円</td> <td>産業振興課</td> </tr> <tr> <td>はとやま祭農産物品評会</td> <td>54,261 円</td> <td>産業振興課</td> </tr> <tr> <td>子育てフェスティバル（グレードアップ）</td> <td>199,869 円</td> <td>健康福祉課</td> </tr> <tr> <td>カルチャーウォーク（健康づくり はとやま散歩）</td> <td>99,981 円</td> <td>健康福祉課（保健センター） 生涯学習課</td> </tr> <tr> <td>駅伝レポリビューション 2013</td> <td>202,125 円</td> <td>健康福祉課（保健センター）</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	執行額	担当課	全小中学校で金環日食観察会（太陽観察グラスの配布）	199,500 円	生涯学習課	農村公園へ四季折々の草花の植栽	42,000 円	産業振興課	はとやま祭農産物品評会	54,261 円	産業振興課	子育てフェスティバル（グレードアップ）	199,869 円	健康福祉課	カルチャーウォーク（健康づくり はとやま散歩）	99,981 円	健康福祉課（保健センター） 生涯学習課	駅伝レポリビューション 2013	202,125 円	健康福祉課（保健センター）
	事業内容		執行額	担当課																			
	全小中学校で金環日食観察会（太陽観察グラスの配布）		199,500 円	生涯学習課																			
	農村公園へ四季折々の草花の植栽		42,000 円	産業振興課																			
はとやま祭農産物品評会	54,261 円	産業振興課																					
子育てフェスティバル（グレードアップ）	199,869 円	健康福祉課																					
カルチャーウォーク（健康づくり はとやま散歩）	99,981 円	健康福祉課（保健センター） 生涯学習課																					
駅伝レポリビューション 2013	202,125 円	健康福祉課（保健センター）																					
当初予算額	1,000 千円																						
補正予算額	0 千円																						
決算額	798 千円																						
	<p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒暮らし</p>																						

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																				
14	<b>鳩山町地域公共交通会議負担金（デマンドタクシー運行経費分）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 鳩山町地域公共交通会議の運営費並びにデマンドタクシー〔埼玉医大便（1台）・町内エリア便（2台）〕の運行経費（国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金及び運賃収入で不足する分）を負担。</p> <table border="1" data-bbox="624 376 1366 472"> <tr> <td>デマンドタクシー（3台）運行経費</td> <td>22,406千円</td> <td>*うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金等を除いた額 9,451千円…①</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="624 506 1366 680"> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>運賃収入</td> <td>3,931千円</td> <td>16.5%</td> <td rowspan="5">①の8割に対して特別交付税措置 7,560千円</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>1,661千円</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>町負担金</td> <td>18,215千円</td> <td>76.5%</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td>0千円</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,807千円</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>※財源内訳が運行経費を上回っているが、運行経費以外にも経費が必要のためである。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初予算との執行率は、97.4%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 総人口の17.2%に相当する2,553人が利用者登録し、年間19,399人、1日平均79.2人が利用した。</p>	デマンドタクシー（3台）運行経費	22,406千円	*うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金等を除いた額 9,451千円…①	財源内訳	運賃収入	3,931千円	16.5%	①の8割に対して特別交付税措置 7,560千円	国庫補助金	1,661千円	7.0%	町負担金	18,215千円	76.5%	前年度繰越金	0千円	0%	合計	23,807千円	100.0%
	デマンドタクシー（3台）運行経費		22,406千円	*うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金等を除いた額 9,451千円…①																		
	財源内訳		運賃収入	3,931千円	16.5%		①の8割に対して特別交付税措置 7,560千円															
			国庫補助金	1,661千円	7.0%																	
町負担金		18,215千円	76.5%																			
前年度繰越金		0千円	0%																			
合計		23,807千円	100.0%																			
当初予算額	18,700千円																					
補正予算額	△485千円																					
決算額	18,215千円																					
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野																					
15	<b>多世代活動交流センター管理業務委託料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 多世代活動交流センターは、多世代の町民の多様かつ主体的な活動を支援するための施設で、現在様々な施設が混在する複合的施設として活用されており、当該業務は日常的な施設管理等を行うものである。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100.0%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 日常的な施設管理を実施することにより、施設内外の環境が確保されている。また、業務をシルバー人材センターに発注することにより、高齢者の就業機会の提供にも寄与している。</p>																				
	当初予算額		3,567千円																			
	補正予算額		0千円																			
	決算額		3,566千円																			
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒																					
16	<b>広報はとやま印刷製本費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町の方針や施策、行事、相談窓口などを町民に伝え、理解と協力を得て、町政の円滑な推進を図るための広報紙印刷事業である。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率99.9%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 広報はとやまを通じて、町政全般の情報が広く町民に伝わり、町政の円滑な推進に寄与できた。</p>																				
	当初予算額		4,768千円																			
	補正予算額		548千円																			
	決算額		5,316千円																			
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒																					

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
17	総合行政情報システム運用等経費（借上・保守・回線使用料等）	<p>(1) 事業の概要</p> <p>住民基本台帳などの住民情報、町税などの課税情報及び乳幼児医療や重度心身障害者医療などの福祉情報を状況に応じていろいろな処理を行う。また、インターネットデータセンターにサーバを置くことにより、災害などから住民基本台帳情報や税情報等のデータを守っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率 99.9%である</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>総合行政情報システムを導入したことにより、事務処理の効率化が進み、住民サービスの向上につながっている。</p>	
	当初予算額		62,055 千円
	補正予算額		△641 千円
	決算額		61,414 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒		
18	庁舎耐震化等工事実施設計業務委託料	<p>(1) 事業の概要</p> <p>旧庁舎は昭和 55 年築であり、平成 20 年度に耐震診断を実施した結果、補強を要する建物であると判定されているため、耐震化等事業を実施するための設計業務を行ったものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであるため、平成 23 年度に緊急防災・減災事業計画を策定し、補正予算による予算措置を実施するとともに繰越明許費の設定を行い、平成 24 年度に業務を執行したものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		15,000 千円
	決算額		13,597 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
19	庁舎耐震化等工事監理業務委託料	<p>(1) 事業の概要</p> <p>本年度実施した庁舎耐震化等実施設計に基づき実施する、庁舎耐震化等工事を適切に執行するための監理業務を行うものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであるため、平成 24 年度の補正予算による予算措置を実施するとともに繰越明許費の設定を行ったものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		6,300 千円
	決算額		0 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
20	庁舎耐震化等工事	<p>(1) 事業の概要</p> <p>本年度実施した庁舎耐震化等実施設計に基づき実施する、庁舎耐震化等工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであるため、平成 24 年度の補正予算による予算措置を実施するとともに繰越明許費の設定を行ったものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		200,000 千円
	決算額		0 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

項 4 徴税費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																									
21	<b>固定資産税評価資料作成業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>                      固定資産（土地・家屋）の評価を公平かつ適正に実施することに資するため、固定資産の課税客体となる土地・家屋の現況を的確に把握し、課税業務の効率化を目的とする資料を作成するもの。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>                      執行率 100%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>                      航空写真（カラー写真図作成）74 枚、路線価算出 616 路線ほか。評価資料を作成し、課税業務を効率的に行うことができた。今後は地目図等を法 14 条地図管理システムに反映し、更なる効率化を目指したい。</p>																									
	当初予算額		10,700 千円																								
	補正予算額		△1,145 千円																								
	決算額		9,555 千円																								
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒																										
22	<b>総合行政情報システム運用経費（借上・電算処理・保守料）</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>                      総合行政情報システムの税務行政全般を担う税務システムを稼働する事業</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>                      執行率 98.7%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>                      当初課税処理から収納処理まで本システムを使用することにより、情報を共有し、効率的に処理することができた。また、証明事務についても迅速かつ正確に交付することができた。今後はシステム共同化に向けた取り組みを実施し、更なるコストの軽減を図っていききたい。</p>																									
	当初予算額		9,139 千円																								
	補正予算額		△265 千円																								
	決算額		8,760 千円																								
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒																										
23	<b>電子申告審査システム使用料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>                      ①国税連携(e-Tax)・・・所得税確定申告等に係るデータについて、国税庁から eLTAX を通じて地方公共団体へ電子的に送信すること。                      ②電子申告(eLTAX)・・・給与支払報告書の提出、法人町民税申告、償却資産税申告等の申告を電子的に送信すること。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>                      執行率 100%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>                      ①当町における利用状況                      ・平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の間</p> <table border="1" data-bbox="683 1512 1406 1749"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>件 数</th> <th>前年度比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電子申告</td> <td>個人住民税</td> <td>517 件</td> <td>+133</td> </tr> <tr> <td>法人住民税</td> <td>129 件</td> <td>+19</td> </tr> <tr> <td>償却資産</td> <td>40 件</td> <td>+7</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>686 件</td> <td>+159</td> </tr> <tr> <td>年金特徴</td> <td></td> <td>6,391 件</td> <td>+386</td> </tr> <tr> <td>国税連携</td> <td></td> <td>5,769 件</td> <td>-2,009</td> </tr> </tbody> </table> <p>②電子申告については、給与支払報告書等の電子的提出が義務化されたことにより、更なる利用件数が見込める。                      ③国税連携については、年末調整者の増加及び年金所得者の申告手続の簡素化等により、今年度は確定申告者が減少した。                      ④改善点としては、国税と協力して更なる利用者拡大に向けて P R を図っていききたい。</p>	区 分		件 数	前年度比較	電子申告	個人住民税	517 件	+133	法人住民税	129 件	+19	償却資産	40 件	+7	合 計	686 件	+159	年金特徴		6,391 件	+386	国税連携		5,769 件	-2,009
	区 分		件 数	前年度比較																							
	電子申告		個人住民税	517 件	+133																						
			法人住民税	129 件	+19																						
償却資産		40 件	+7																								
合 計		686 件	+159																								
年金特徴		6,391 件	+386																								
国税連携		5,769 件	-2,009																								
当初予算額	1,764 千円																										
補正予算額	0 千円																										
決算額	1,764 千円																										
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒																										

項5 戸籍住民基本台帳費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
24	<b>住民基本台帳ネットワーク運用等経費（保守・借上等）</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 住民記録に関連した転入通知の受信、広域住民票の交付、住民基本台帳カードの交付等などの利用に供する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 91.1%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 住基カード交付枚数 37 枚 電子証明書の普及や本人確認証として少なくとも定着しつつある。</p>	
	当初予算額		4,319 千円
	補正予算額		△382 千円
	決算額		3,936 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		
25	<b>外国人住民基本台帳システム改修業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 住民基本台帳法改正に伴う住民情報並びに住民基本台帳ネットワークシステムの改修</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> システム改修業務委託契約締結に伴う執行残額の補正である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 法改正に伴う外国人登録事務の廃止により事務の簡素化・今までなかった住民基本台帳ネットワークを介しての機能追加により業務の簡素化が図られる。（法施行日平成 24 年 7 月 9 日）</p>	
	当初予算額		21,630 千円
	補正予算額		△4,410 千円
	決算額		17,220 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		
26	<b>戸籍総合システム運用等経費（借上・使用料）</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 平成 17 年 3 月より稼動 戸籍謄抄本等の証明発行、戸籍受付から記載まで一括管理しているシステム</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 機能の追加等を行い、目的である迅速な戸籍処理を行うことができた。</p>	
	当初予算額		3,109 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,109 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		

項 6 選挙費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
27 新	<b>町長選挙費</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 平成 24 年 7 月 8 日執行鳩山町長選挙の実施。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 開票人数の削減等による減額。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> ・投票率 前回 59.04% 今回 55.92% 前回比△3.12% ・開票確定 前回 22 時 40 分 今回 22 時 03 分 前回比△37 分 町長選挙は、運動期間が短く期日前投票等の人件費が少なくなるが、有権者の関心が低かったのか、投票率が前回は下回った。	
	当初予算額		6,714 千円
	補正予算額		△729 千円
	決算額		5,567 千円
	①所管課→総務課 ②総合計画→		
28 新	<b>農業委員会委員選挙費</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 平成 25 年 2 月 10 日執行農業委員会委員選挙の実施。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 農業委員会委員選挙の実施。結果が無投票選挙となり、執行経費の削減となった。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 農業委員会委員選挙の実施。結果は無投票選挙であった。	
	当初予算額		1,519 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		197 千円
	①所管課→総務課 ②総合計画→		
29 新 補	<b>衆議院議員選挙費</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 平成 24 年 12 月 16 日執行衆議院議員総選挙の実施。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 年末の衆議院の解散、総選挙の実施であったが、執行経費を縮減に務めたため。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> ・投票率 前回 75.35% 今回 67.12% 前回比△8.23% ・開票確定 前回 22 時 45 分 今回 23 時 15 分 前回比△30 分 国政選挙で関心の高い選挙だが、前回と比べ投票率が大きく下がってしまったのが残念である。	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		7,801 千円
	決算額		7,735 千円
	①所管課→総務課 ②総合計画→		

項 7 統計調査費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
30	<b>基幹統計調査費</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 10 月、全国及び地域別の就業状況を明らかにするための、就業構造基本調査を実施。12 月、工業に関する施策の基礎資料を把握するための工業統計調査を実施。2 月、来年度に実施される本調査に先立ち、調査区の状況を明らかにするため、住宅土地統計調査単位区設定を実施した。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 就業構造基本調査票の回収状況は 30 件中 29 件で 96.6%であった。また、工業統計調査は 25 件中 24 件で 96%であった。住宅土地統計調査は事務に支障なく単位区設定を実施することができた。どの調査においても、調査票整理員を雇用せずに執行できたので、経費を削減することができた。	
	当初予算額		453 千円
	補正予算額		△27 千円
	決算額		355 千円
	①所管課→総務課 ②総合計画→		

### ■款3 民生費

#### 項1 社会福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
31	<b>高年者が輝くまちづくり事業 協働チーム町民委員報償</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町民と行政との協働組織を設置し、この組織で「高年者が輝くまちづくり事業（案）」として「高年者が輝き、みんなが主役として活躍する町」になるような事業を企画・立案し、町長に提言するための会議。会議は全10回（2年間；平成23年度7回、平成24年度3回）開催。協働チーム町民委員の定員は15名（うち公募委員は4名）。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 平成23年5月に実施要項及びスケジュール案を作成した。 平成23年7月から協働チーム（町民委員）を立ち上げ、「高年者が輝くまちづくり事業（案）」の諮問をし、平成24年3月に「高年者が輝くまちづくり事業」のひとつの事業として、健康づくりをテーマにした事務局素案を作成した。 平成24年6月に事業素案を協働チームで決定し、8月10日から9月14日までパブリックコメントを実施。 平成24年10月29日に提言書（事業案）を町長に提出して終了。 提言書「高年者が輝くまちづくり事業（仮称）鳩山町健康寿命を伸ばすプロジェクト事業」～健康寿命を10年間で男女ともに埼玉県一に～」を作成。3つの基本理念として、「生きがいつくり」「きずな（絆）づくり」「健康づくり」の3つを位置づけた。食生活、体力、社会参加を促進させるため町の既存事業を活用しつつ、地域住民と協働した取組みの例を事業案として提言した。</p>	
	当初予算額		225千円
	補正予算額		△125千円
	決算額		100千円
	<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒協働戦略事業</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
32  <b>新</b>	<b>支え合いまちづくり推進事業委託料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b></p> <p>県の補助金（支え合いまちづくり推進事業補助金）を活用し、地区人口も一番多く、高齢化率も一番高い地域である、鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として「ニュータウンふくしプラザ」を平成24年11月24日に開設。</p> <p>「ニュータウンふくしプラザ」は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施し、地域福祉のコーディネーター役として専任の担当者を配置し、主に次の5つの事業を地域住民と共に実施。</p> <p>①サロン活動事業 ②ボランティアの支援・育成事業 ③小地域ネットワーク活動事業 ④相談ネットワーク活動事業 ⑤ケース支援調整会議事業</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b></p> <p>①サロン活動事業 平成24年度は、合計117日開催し、延べ2,869名の利用者があった。（平均24.5人/日） ニュータウンふくしプラザで行う常設型のサロン活動は、ボランティアが中心となって実施しており、月を追うごとに利用者も増加し、地域住民が交流でき、仲間づくりができる場としての拠り所として定着してきており、高齢者等の地域での居場所づくりの推進が図れた。</p> <p>②ボランティアの支援・育成 平成24年度は、45名がボランティアの登録を行った。ボランティアの内容は主にサロン活動で、サロンに来た方とお話（傾聴）をしたり、お茶を出したりというもので、比較的初心者にも入りやすい形になっている。このため、初めてボランティア活動を行う方も多く参加し、ボランティア活動の促進につながっている。 また、ボランティアを対象に講演会や先進地の視察等の研修を行うことで、新たな福祉の担い手の育成を行っている。さらには、ボランティアの方自からも、サロンに来た方との関わりの中かで、地域の拠り所の必要性を認識し、活動にも積極的に取り組み、進んで学んでいく姿勢も見られた。 ボランティアに登録した多くは定年を迎えた方であり、地域の人材活用や定年後の生きがいづくり・社会参加にも一役買っている</p> <p>3 小地域ネットワーク活動事業・ケース支援調整会議事業 平成24年度は、ニュータウン地区内の高齢者虐待の事例について、鳩山町地域見守り支援ネットワーク会議のケース会議として行った。これにより、町、地域の民生委員、保健所、警察等関係機関との情報の共有を図り、特に見守りが必要な個別事案に対応して必要な支援を検討した。</p> <p>4 相談ネットワーク活動事業 平成24年度は、合計29件の相談を受け付けた。相談内容に応じて、関係機関や専門機関につなげ、各相談機関との連携を図ることができた。</p> <p>事業は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施しているが、地域住民の皆さんが、ニュータウンふくしプラザでの活動を通して、地域の福祉力を向上させ、さまざまな福祉の課題に対して、地域全体で対応できるようにしたいと考え、今後、町民、町及び社会福祉協議会が協働で運営できるような体制整備を図るため、運営委員会のような組織を検討していく予定。</p> <p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置 専任職員：1名、非常勤職員：2名</li> <li>・開所日数 117日</li> <li>・延べ入所者数 2,869人</li> <li>・ボランティア登録者数 45人（平成25年3月31日現在）</li> <li>・ミーティングルーム利用状況 件数：19件、利用人数：229人</li> <li>・相談受付件数 29件</li> <li>・ケース支援調整会議 1回開催</li> <li>・ふくしプラザ保健師相談会 3回開催、相談者数9人</li> </ul>	
	当初予算額		6,600千円
	補正予算額		千円
	決算額		6,600千円
<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
33	<b>社会福祉協議会業補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 社会福祉協議会事業の安定的な運営と地域福祉の増進を図るため、補助金を交付する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 県社協からの相談員人件費の補助金 500 千円による補正予算と、人件費、事務費、事業費の実績額に基づく精算により返還額が生じた。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 地域福祉事業の効果的推進とボランティア活動の振興を図り、また、町民の地域福祉に対する多様なニーズに応えるため、民間の持つ特性・柔軟性を生かした事業により、誰もが安心して暮らせる豊かな地域社会の推進に寄与している。 返還金が生じないような交付方法（概算払い、精算払い）とする。</p>	
	当初予算額		33,000 千円
	補正予算額		△500 千円
	決算額		29,688 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
34 <b>新</b>	<b>子どもと障がい者のふれあい事業報償</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 障がい者を身近に感じて理解してもらうため、障がい者本人が、学校の授業等で講師となって自身の体験談を話すなど、子どもとふれあう機会をつくり、子どもたちに福祉の心を育むことを目的として、子どもと障がい者とのふれあい事業を行った。平成 24 年度は、視覚障害をテーマに行った。町内の小中学校 4 校で、障がい者関連施設職員による障がい全般の講話、障がい者本人による体験談、盲導犬や白杖体験などを授業の一環として実施した。 ・障害者講師謝礼 5,000 円×3 人×4 校=60,000 円 ・盲導犬施設謝礼 5,000 円×2 校=10,000 円</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 87.5%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 子どもたちが授業の中で、障がい者自身の体験談、盲導犬や白杖についての講話を聞いたり、視覚障がい者の歩行の誘導、盲導犬・白杖体験等を行ったことにより、障がい者を身近に感じ、障がいに対する理解と認識を持ち、福祉の心を育むことができた。また、障害者と子どもたちとの交流を図ることができた。 平成 24 年度は、「視覚障害」について取り上げて実施したが、今後は、聴覚障害等、他の障害についても検討し実施していく。</p>	
	当初予算額		80 千円
	補正予算額		
	決算額		70 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
35 <b>新</b>	<b>成年後見制度普及事業報償</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 判断能力が不十分な高齢者、知的障害者、精神障害者に対して、生活支援や財産管理の援助を行うことにより、地域において自立した生活が送れるよう支援する成年後見制度の普及を図ることを目的として説明会を開催した。 地域包括支援センター、社会福祉協議会と共催で 2 回シリーズにて、説明会と個別相談会を実施した。広報はとやまへの掲載、チラシの全戸配布、知的障害者家族への個別通知等により周知し、2 回で延べ 118 人（内、個別相談者 12 人）の参加者であった。講師は、行政書士会で作るコスモス成年後見サポートセンター埼玉支部に依頼した。 ・講師謝礼 20,000 円（1 回分は地域包括支援センターで支出）</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 障害者、介護者の高齢化が進む中、成年後見制度の必要性は高まっているが、制度の内容を知らない方が多いのが現状であり、説明会を開催し、利用手続き等の制度の周知を行っている。 まだ、制度の周知が不十分と思われるため、今後も、市民後見、法人後見等の内容も含めて内容を検討し、説明会等を開催し、引き続き制度の周知を図っていく。</p>	
	当初予算額		20 千円
	補正予算額		
	決算額		20 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
36  新	<b>障がい者用駐車場マナーアップキャンペーン事業経費</b>	
	当初予算額	63 千円
	補正予算額	
	決算額	55 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野	<p><b>(1) 事業の概要</b></p> <p>障がい者用駐車場は、車いすや杖を使用している方などが自動車のドアを大きく開けて乗り降りできるようにつくられた駐車場ですが、障がい者用駐車場を必要としない方が駐車してしまい、必要な方が駐車できずに大変困っているという声が寄せられている。このため、障がい者用駐車場を必要としている方が利用しやすい環境づくりを推進し、障がい者などが社会活動に参加しやすいまちづくりを推進するとともに、福祉の心を育むことを目的とし、障がい者用駐車場マナーアップキャンペーンを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等駐車場へののぼり旗の設置（10ヶ所） 10施設×3本×1,320円×1.05=41,580円</li> <li>・啓発ティッシュ・チラシの配布 ポケットティッシュ 3,630円（500個入）×2箱=7,260円 色上質紙（チラシ用）A3、厚口、2枚 5,650円</li> <li>・広報はとやまへの掲載</li> </ul> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 86.5%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b></p> <p>障がい者用駐車場の設置目的や必要な方が駐車できずに困っていることなどについての住民の方々の理解が多少なり得られ、障がい者用駐車場を必要としている方が利用しやすい環境づくりが推進できたと思われる。</p> <p>今回、のぼり旗の設置は公共施設のみであったが、今後は、他の民間施設への啓発等についても検討し、引き続き事業を実施していく。</p>
37	<b>介護・特例介護等給付費負担金</b>	
	当初予算額	122,255 千円
	補正予算額	17,070 千円
	決算額	138,446 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野	<p><b>(1) 事業の概要</b></p> <p>障害者及びその家族等が必要とする障害福祉サービス（居宅介護、生活介護、施設入所、就労支援など）を提供し、障害者の自立と社会参加を促進する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>予算現額 139,288 千円、決算額 138,446 千円、執行率 99.4%である。 ※節内流用△37 千円：特定・特例特定障害者特別給付費へ△37 千円 生活介護、施設入所、自立訓練等のサービスの利用の増加により増額。 &lt;主な増額理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護：当初予算より 5,476,979 円増加 (27人 54,682,000円→29人 60,158,979円)</li> <li>・施設入所支援：3,896,255 円増加 (23人 21,143,000円→24人 25,039,255円)</li> <li>・自立訓練：2,419,475 円増加（1人 897,000円→3人 3,316,475円）</li> <li>・グループホーム：1,375,353 円増加 (2人 1,822,000円→3人 3,197,353円)</li> <li>・療養介護：6,408,897 円（新規サービス）</li> <li>・児童発達支援：978,880 円（新規サービス）</li> </ul> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b></p> <p>障害の種別（身体・知的・精神障害）にかかわらず、障害のある人々が必要とするサービスを利用することにより、障害者及びその家族の経済的、精神的負担の軽減や社会参加の促進等、障害のある人々の自立を支え、障害者自立支援法の目的である障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざすことにつながる。</p> <p>障害者自立支援法に基づき各種サービスを提供しているが、法改正が頻繁に実施されるため、適切なサービスの提供ができるよう、利用者への周知の方法等検討していく必要がある。</p>

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
38  新	<b>難聴児補聴器購入助成事業費補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  今まで、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児は、全額自己負担で補聴器を購入しなければならず、その経済的負担から、補聴器の使用が遅れ、言語の習得やコミュニケーション能力が遅れるような場合もあった。  このため、幼少期における教育、言語訓練や生活適応訓練を促進し、健全な発育を支援するため、身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児（18歳未満、両耳の聴力レベル70デシベル未満）に対して、言語習得の促進、よりよいコミュニケーションの確保を目的として、補聴器の購入費用の一部を助成する事業を、平成24年10月より開始した。  平成24年度は、申請はなかった  ・補助額：2/3（補助基準額と実際の購入額のいずれか少ない方の額を算定基礎額とする）</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  執行率0%である。（申請なし）</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  平成24年度については、難聴児の補聴器購入についての相談は1件あったが、障害者手帳の取得ができたため、障害者サービスとしての補装具給付費での対応となり、結果、この制度の給付対象にはならなかった。  今後、制度の周知方法等も検討し、必要な方への助成の漏れがないよう、制度の啓発を推進していく。</p>	
	当初予算額		0千円
	補正予算額		85千円
	決算額		0千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
39	<b>重度心身障害者医療費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  重度心身障害者の福祉の増進を図ることを目的とし、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給する。  対象者は身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳④・A・B所持者。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  予算現額39,763,000円、決算額38,594,665円、執行率97.0%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点並びに改善点</b>  適切な支給事務と県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給し重度心身障害者の福祉の増進を図った。  平成25年度から、医療費の窓口払い廃止を比企医師会管内まで拡大した。  （平成25年3月末現在）  ・支給対象者：384人（国民健康保険132人、社会保険78人、後期高齢者医療174人）  ・支給件数：7,343件  ・支給金額：38,594,665円  ・1件当たり支給金額：5,256円</p>	
	当初予算額		42,042千円
	補正予算額		△2,279千円
	決算額		38,595千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
40	<b>在宅重度心身障害者手当</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  在宅の重度心身障害者の経済的・精神的負担の軽減を図ることを目的とし手当を支給する。  対象者は身体障害者手帳1・2級、療育手帳④・A、精神保健福祉手帳1級所持者で住民税非課税者である。支給額は月額5,000円、支給対象者142人、課税による不支給者57人、非課税率は71.4%である。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  執行率98.9%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  手当を支給することにより、在宅の障害者の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに、障害のある人々の自立を支援する。  平成22年1月から、埼玉県障害者生活支援事業交付要綱の改正により65歳以上の手帳取得者は支給対象外になり、支給対象者は減少傾向にあるが、今後、制度の周知等を徹底し、支給対象者への支給漏れや支給誤りがないよう、注意を払って事務処理を行っていく。</p>	
	当初予算額		8,820千円
	補正予算額		△310千円
	決算額		8,420千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
41 <b>新</b>	<b>障がい児育成手当</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>            重度の障害児を養育している保護者に対して経済的負担を軽減することを目的として手当を支給する。            支給額は月額5,000円、平成24年度の支給対象者は2人であった。対象は、県の障害児福祉手当を受給している保護者。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>            執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>            手当を支給することにより、障害児及び保護者の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに、障害のある人々の自立を支援する。            今後、制度の周知等を徹底し、支給対象者への支給漏れや支給誤りがないよう、注意を払って事務処理を行っていく。</p>	
	当初予算額		120千円
	補正予算額		
	決算額		120千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
42	<b>後期高齢者医療広域連合負担金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>            埼玉県後期高齢者医療広域連合へ市町村から職員を派遣し、組織を運営維持するための共通経費負担金及び医療給付費のうち当町が負担すべき額を広域連合へ納付する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>            広域連合が年度当初に見込んだ共通経費負担金及び医療給付費と、平成24年度途中までの実績による必要見込額との差額が生じたため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>            75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度の運営のため、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して医療保険制度の運営を行っている。</p>	
	当初予算額		131,966千円
	補正予算額		△4,048千円
	決算額		127,918千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
43	<b>シルバー人材センター補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>            高齢者の就業の機会を提供する鳩山町シルバー人材センターの運営を支援するため、補助金を交付する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>            執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>            高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進を図るため、就業を援助することにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域づくりに寄与している。</p>	
	当初予算額		5,000千円
	補正予算額		0千円
	決算額		5,000千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
44	<b>地域福祉事業補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>            鳩山町社会福祉協議会の配食サービス事業及び会食会事業に対し補助金を交付する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>            実績額に基づく精算により返還金が生じた。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>            単身高齢者等の食生活の改善、健康管理及び安否確認を行うことにより、福祉の向上に寄与している。            返還金が生じないような交付方法（概算払い、精算払い）とする。</p>	
	当初予算額		4,740千円
	補正予算額		0千円
	決算額		4,577千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
45	<b>後期高齢者医療特別会計繰出金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 低所得者に対する保険料軽減分を補填するための保険基盤安定制度により、一般会計に歳入があった県負担分(3/4)に町負担分(1/4)を加え特別会計への繰り出しするものと、事務費として一般会計から特別会計に繰り出しするもの。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 広域連合が当初に見込んだ軽減額と、平成24年度保険料算定実績に差額が生じたため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 保険基盤安定制度として、保険料の低所得者への負担軽減分を公費負担することにより、後期高齢者医療保険制度の安定的な事業運営に寄与している。</p>	
	当初予算額		23,610千円
	補正予算額		△99千円
	決算額		23,511千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
46	<b>福祉センター管理代行料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 指定管理者制度により、総合福祉センターを町社会福祉協議会に管理代行させるもの。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるように、老人福祉センター及びデイサービスセンターの適正な管理運営を行い、利用者の福祉の向上に寄与している。 指定管理者から町への修繕要求があるため、管理代行料における修繕料を明確化した協定書とする。</p>	
	当初予算額		19,200千円
	補正予算額		0千円
	決算額		19,200千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
47	<b>国民健康保険特別会計繰出金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 低所得者の国保税軽減分に対する保険基盤安定繰出金、出産育児一時金の給付に対する繰出金、国保財政の安定を支援する繰出金及び事務費等繰出金と赤字補填分としての法定外繰出金を国保特別会計へ繰出している。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 保険基盤安定事業及び財政安定化支援事業に係る国交付金の増及び国保保険給付費の療養給付費、療養費、高額療養費などが増加したため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 毎年医療費の適正化の推進に努めているが、保険給付費については、年々増加しており国保財政は厳しい状況である。 なお一層の医療費適正化を進めるべく、広報・ホームページ等町民への周知を行っていく。</p>	
	当初予算額		62,126千円
	補正予算額		35,327千円
	決算額		97,453千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		
48	<b>介護保険特別会計繰出金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 介護給付(予防給付)・地域支援事業・事務に必要な費用を一般会計から繰り入れるもの。介護給付(予防給付)に必要な費用は、サービス利用時の利用者負担を除き、50%が公費でまかなわれ、市町村の費用負担は12.5%となっている。地域支援事業費のうち介護予防事業に必要な費用についても介護給付等と同じ財源構成となっている。その他の地域支援事業(包括的支援事業)については、市町村が19.75%となっている。また、事務に要する費用は市町村の負担となっている。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初に見込んだ給付額等と実績に差額が生じたため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 当町の費用負担を一般会計から繰り出すことにより、介護保険財政の安定化に寄与している。</p>	
	当初予算額		136,507千円
	補正予算額		△14,013千円
	決算額		122,494千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

項 2 児童福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
49	<p><b>放課後児童健全育成事業業務委託料</b></p> <table border="1" data-bbox="231 360 580 465"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>18,535千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>137千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>18,630千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	18,535千円	補正予算額	137千円	決算額	18,630千円	<p><b>(1) 事業の概要</b> 児童福祉法第6条の2第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童（放課後児童）に対し、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 《委託先》 ①学童保育おしゃもじ山クラブ 委託料：9,786,000円 児童数：50人 指導員：常勤2名、非常勤6人 ②学童保育所銀河鉄道’90 委託料：8,844,000円 児童数：49人 指導員：常勤2名、非常勤8人</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額18,672千円、決算額18,630千円、執行率99.8%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 町内の放課後児童クラブ2カ所と委託契約を締結し、事業を実施し、児童の健全育成の向上を図った。 埼玉県放課後児童健全育成事業費補助金を活用。</p>
当初予算額	18,535千円							
補正予算額	137千円							
決算額	18,630千円							
50	<p><b>学童保育所備品整備事業（備品購入費）</b></p> <table border="1" data-bbox="231 967 580 1072"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,390千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△151千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,239千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	1,390千円	補正予算額	△151千円	決算額	1,239千円	<p><b>(1) 事業の概要</b> 子育て支援の一環として、学童保育所の備品を整備する。平成24年度は、学童保育おしゃもじ山クラブのプールを購入。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額1,239千円、決算額1,239千円、執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> これまで使用していたものは、購入から10年以上が経過し、老朽化により使用が困難であったため、新しいプールの購入により、放課後児童の健全育成に資する学童保育所の環境整備を図った。</p> <p>《購入備品》 ・組立式FRPプール 購入金額：1,239,000円 納入業者：有限会社埼玉幼保 代表取締役 鈴木孝雄 ※入札により購入</p>
当初予算額	1,390千円							
補正予算額	△151千円							
決算額	1,239千円							

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																						
51	<b>民間保育所育成費補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 民間保育所の育成及びその入所児童の処遇改善並びにその保育所に勤務する職員の給与処遇の改善を図るため、保育所設置者に対し補助金を交付する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: right;"> <thead> <tr> <th colspan="2">単位：円</th> </tr> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①一時保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,580,000</td></tr> <tr><td>②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>2,840,000</td></tr> <tr><td>③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）</td><td>7,400,000</td></tr> <tr><td>④休日保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,335,000</td></tr> <tr><td>⑤特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>810,000</td></tr> <tr><td>⑥延長保育促進事業（ひばり保育園）</td><td>5,888,000</td></tr> <tr><td>⑦延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,853,000</td></tr> <tr><td>⑧病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,200,000</td></tr> <tr><td>⑨1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,800,000</td></tr> <tr><td>⑩乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>720,000</td></tr> <tr><td>⑪アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）</td><td>600,000</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: right;"> <thead> <tr> <th colspan="2">町単独事業 単位：円</th> </tr> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）</td><td>1,803,000</td></tr> <tr><td>②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>252,505</td></tr> <tr><td>③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>800,000</td></tr> <tr><td>④障害児保育事業（ひばり保育園）</td><td>960,000</td></tr> </tbody> </table>	単位：円		事業	補助額	①一時保育事業（ひばり保育園）	1,580,000	②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	2,840,000	③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,400,000	④休日保育事業（ひばり保育園）	1,335,000	⑤特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）	810,000	⑥延長保育促進事業（ひばり保育園）	5,888,000	⑦延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	4,853,000	⑧病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,200,000	⑨1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園）	4,800,000	⑩乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	720,000	⑪アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）	600,000	町単独事業 単位：円		事業	補助額	①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	1,803,000	②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	252,505	③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000	④障害児保育事業（ひばり保育園）	960,000
	単位：円																																							
	事業		補助額																																					
	①一時保育事業（ひばり保育園）		1,580,000																																					
②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	2,840,000																																							
③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,400,000																																							
④休日保育事業（ひばり保育園）	1,335,000																																							
⑤特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）	810,000																																							
⑥延長保育促進事業（ひばり保育園）	5,888,000																																							
⑦延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	4,853,000																																							
⑧病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,200,000																																							
⑨1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園）	4,800,000																																							
⑩乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	720,000																																							
⑪アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）	600,000																																							
町単独事業 単位：円																																								
事業	補助額																																							
①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	1,803,000																																							
②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	252,505																																							
③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000																																							
④障害児保育事業（ひばり保育園）	960,000																																							
当初予算額	37,987千円																																							
補正予算額	877千円																																							
決算額	38,842千円																																							
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																								
52	<b>つどいの広場運営事業費補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 主に乳幼児期（0～3歳未満）のお子様をお持ちの保護者の方々が、地域で、気軽に親子で参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場」において、育児不安の解消や保護者の社会参加を促進するための事業等を実施。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> つどいの広場運営を山村学園短期大学と協定を結び事業を実施した。年間の開設日は243日、参加者は5,589人（1日平均23.0人）であった。子どもや親との交流活動や講演会、子育て相談などの各種事業を実施した。 また、これまでは、月、火、木、金曜日の週4日の開設であったが、平成24年度から、土曜日の開設も実施し、ひとり親家庭等の利用者の利便性の向上を図ることができた。</p>																																						
	当初予算額		3,882千円																																					
	補正予算額																																							
	決算額		3,882千円																																					
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																								

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
53	<b>こども医療費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  こどもが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、こどもに対する医療費の一部を支給することにより、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。  平成 22 年度から「こども医療費支給事業の窓口払い廃止」を比企医師会管内まで拡大した。平成 23 年度以降も同様に実施。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  予算現額 33,952 千円、決算額 32,468 千円、執行率 95.6%である。  ※節内流用△48 千円：ひとり親家庭等医療費へ</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。  今後とも、窓口払い廃止の範囲を拡大できるように検討したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給対象者：1,381 人（平成 25 年 3 月 1 日現在）</li> <li>・支給件数：19,101 人</li> <li>・支給金額：32,467,129 円</li> <li>・1 件当たり支給金額：1,700 円</li> </ul>	
	当初予算額		34,000 千円
	補正予算額		千円
	決算額		32,468 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
54	<b>ひとり親家庭等医療費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  予算現額 1,760 千円、決算額 1,760 千円、執行率 100%である。  ※節内流用△48 千円：こども医療費から</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給対象者：99 人（平成 25 年 3 月 1 日現在）</li> <li>・支給件数：869 人</li> <li>・支給金額：1,759,309 円</li> <li>・1 件当たり支給金額：2,025 円</li> </ul>	
	当初予算額		1,960 千円
	補正予算額		△248 千円
	決算額		1,760 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
55	<b>保育児童委託料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  児童福祉法(昭和22年法律第164号)第24条第1項の規定に基づき、保護者等が家庭で保育ができないと認められる場合に保育の実施を行う。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  予算現額 128,682千円、決算額 128,386千円、執行率 99.8%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園に委託し保育を実施。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。  今後とも、待機児童ゼロを維持できるように環境整備をしていきたい。</p> <p>入所延べ児童数：ひばり保育園： 1,104人  ひばりゆりかご保育園： 686人  つきのわ保育園(滑川町)： 6人  さつき保育園(坂戸市)： 4人  <u>合計 1,800人</u></p> <p>※入所延べ児童数…各月(1日現在)の入所児童数の年間合計。</p> <p>※町外からの入所延べ児童数：ひばり保育園：534人  ひばりゆりかご保育園：144人</p>	
	当初予算額		125,773千円
	補正予算額		29,909千円
	決算額		128,386千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
56	<b>児童手当</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度である「児童手当」を支給し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。  平成24年4月から「子ども手当」から「児童手当」に制度が変更し、所得制限が設けられた。  中学生以下の児童に1人月額10,000円を給付。ただし、3歳未満児と小学校修了前の第3子以降の児童は1人月額15,000円を給付。  受給者の所得が所得制限限度額以上の場合は特例給付として児童1人月額5,000円を給付。(子ども手当制度は所得制限なし。)</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  予算現額 164,035千円、決算額 163,680千円、執行率 99.7%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に児童手当を適切に支給できた。</p>	
	当初予算額		174,900千円
	補正予算額		△10,865千円
	決算額		163,680千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

■款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
57	<p><b>地域自殺対策緊急強化基金事業</b></p> <table border="1" data-bbox="231 409 580 517"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>540 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>498 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	540 千円	補正予算額		決算額	498 千円	<p><b>(1) 事業の概要</b> 埼玉県自殺対策緊急強化基金事業費補助金を活用して、町民一人一人がうつ病及び自殺予防に関する知識を持ち行動できることを目的として、こころの健康づくりをテーマに町内 15 会場で健康教室を開催した。ほかに、大東文化大学スポーツ・健康科学部の協力を得て、町内の自然を利用した「セラピーウォーク IN 石坂の森」も実施した。また、臨床心理士と連携した相談支援事業も継続して行った。町の自殺対策推進のため、関係各課及び担当で連携して対策を推進できるよう、庁内に自殺対策連絡会を立ち上げた。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策庁内連絡会の委員研修のため、講師報償の支払を見込んでいたが、県職員に依頼したため不要となった。(30,000 円の減額)</li> <li>「セラピーウォーク IN 石坂の森」の講師謝礼が見込んでいたより少額となった。(11,000 円の減額)</li> </ul> <p>予算現額 510,000 円 決算額 498,400 円 執行率 92.2%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> こころの健康づくりをテーマとした 15 会場での健康教室は、町保健推進協力委員会と共催で行い、329 名の参加があった。自殺対策への取り組みについて、及び心理相談員・健康運動指導士の資格を持つ講師から、運動と心の健康の関係やその重要性について学ぶ機会となった。また、「セラピーウォーク IN 石坂の森」には 23 名が参加し、ウォーキング前後の唾液に含まれるストレス物質の計測や専門家による講話等から、心の健康づくりへの意識を高めることができた。対面型相談支援事業では、日時や場所等、相談者のニーズにより沿う形で臨床心理士等による相談を実施した(6回6件実施)。自殺対策庁内連絡会ができたことで、町として自殺対策に取り組む足がかりができた。人材養成や普及啓発、相談事業等における連携を、庁内から地域へと自殺対策を進めていく基礎となるものである。今後は関係課と連携した事業を検討する。</p>
当初予算額	540 千円							
補正予算額								
決算額	498 千円							
58	<p><b>健康なまちづくり共同研究委託料</b></p> <table border="1" data-bbox="231 1447 580 1554"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	2,000 千円	補正予算額		決算額	2,000 千円	<p><b>(1) 事業の概要</b> 活動的で QOL (人生・生活の質) の高い健康長寿の町を目指す「健康づくりのまち・鳩山」を推進するため、東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業を実施。事業は、①特定健診、いきいき長寿健診での追加検査及び結果報告会の実施、②鳩山シニア・モニター事業、③一次予防活動への支援(介護予防事業への協力・支援、健康づくりサポーターの会活動への支援等)④既存統計の分析、⑤健康づくりに向けた体制づくりを行った。</p> <p>平成 24 年度の鳩山シニア・モニター事業としては、平成 22 年度の 2 年後の追跡調査として、第 2 回目となる鳩山シニア健診を実施するとともに結果説明会を実施した。その他、シニア・モニターに対しては、健康情報の提供等のため「鳩山シニア・モニター通信」を発行した。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100.0%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 平成 23 年度に比べ、健診受診率やさわやか健康教室公開講座等への出席者数は増加し、鳩山シニア・モニター事業の追跡 2 年目の調査など新たな試みが展開できた。一方、健診結果説明会への参加者数の伸び悩みなど課題も見受けられるため、今後はさらに新たな試みを検討していく必要がある。</p>
当初予算額	2,000 千円							
補正予算額								
決算額	2,000 千円							

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																				
59	<b>健康診査委託料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>            特定健診等において生活習慣病予防、また、がん検診においては、がんの予防と早期発見を推進する。これらの健（検）診の結果、必要な者に対しては、栄養や運動等に関する保健指導を実施、健康管理に関する正しい知識の普及を図る。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>            予算残のうち、1,709千円については予防接種事業費に不足が生じたことから流用した。</p> <p>予算現額 19,001,000円（当初 20,710千円－流用 1,709千円）            決算額 18,198,370円 残額 802,630円 執行率 95.8%である。</p> <p>※予防接種事業費へ流用した 1,709千円を含め、健康診査事業費委託料に予算残が生じた主要因としては、大腸がん検診（個別）、乳がん検診（集団）受診者数が当初見込数よりも少なかったことがあげられる。</p> <p>※残額が生じた事業の内訳            ①大腸がん検診（個別）            当初： @3,669円×275人＝1,008,975円            実績：一般 @3,669円×26人＝95,394円            70歳以上 @3,969円×19人＝75,411円            当初予算 1,009,000円－決算額 170,805円＝残額 838,195円</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>            各種検診における受診者の増加。以下、受診者数前年度比較。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>健検診</th> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>1,101人</td> <td>1,106人</td> </tr> <tr> <td>結核・肺がん検診</td> <td>1,336人</td> <td>1,316人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>1,492人</td> <td>1,420人</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>357人</td> <td>306人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>422人</td> <td>382人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>501人</td> <td>492人</td> </tr> <tr> <td>特定健康診査</td> <td>1,216人</td> <td>1,265人</td> </tr> <tr> <td>いきいき長寿健診</td> <td>324人</td> <td>331人</td> </tr> <tr> <td>いきいき30健診</td> <td>115人</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>108人</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,972人</td> <td>6,777人</td> </tr> </tbody> </table> <p>集団検診において、特定検診とがん検診を同日に実施することにより、受診者の利便性向上に努めた結果、特定検診等の受診者が増加した。また、平成23年度より子宮頸がん個別検診では、埼玉県内で初めて「HPV検査」を導入し、がん検診の制度管理の向上を図っている。</p>	健検診	H23年度	H24年度	胃がん検診	1,101人	1,106人	結核・肺がん検診	1,336人	1,316人	大腸がん検診	1,492人	1,420人	子宮がん検診	357人	306人	乳がん検診	422人	382人	前立腺がん検診	501人	492人	特定健康診査	1,216人	1,265人	いきいき長寿健診	324人	331人	いきいき30健診	115人	101人	肝炎ウイルス検診	108人	58人	合計	6,972人	6,777人
	健検診		H23年度	H24年度																																		
	胃がん検診		1,101人	1,106人																																		
	結核・肺がん検診		1,336人	1,316人																																		
大腸がん検診	1,492人	1,420人																																				
子宮がん検診	357人	306人																																				
乳がん検診	422人	382人																																				
前立腺がん検診	501人	492人																																				
特定健康診査	1,216人	1,265人																																				
いきいき長寿健診	324人	331人																																				
いきいき30健診	115人	101人																																				
肝炎ウイルス検診	108人	58人																																				
合計	6,972人	6,777人																																				
当初予算額	20,710千円																																					
補正予算額																																						
決算額	18,199千円																																					
	①所管課⇒健康福祉課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野																																					

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																				
60	<b>予防接種委託料</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b>  伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を目的とし、定期予防接種（ポリオ、BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎、高齢者インフルエンザ）の実施をはじめ、任意接種であるヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンへの公費助成を実施。*ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンは平成25年4月1日から定期予防接種となった。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>①当初予算額 28,600,000円</p> <p>②補正予算額 △570,000円</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>子宮頸がん予防ワクチン接種委託料</td> <td>△1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>肺炎球菌ワクチン予防接種委託料</td> <td>430,000円</td> </tr> </table> <p>③流用額 1,706,000円</p> <table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>各種がん検診委託料</td> <td>1,709,000円</td> </tr> <tr> <td>償還金、利子及び割引料</td> <td>高年者トレーニング教室負担金戻出金</td> <td>△3,000円</td> </tr> </table> <p>④最終予算額 (①+②+③) 29,736,000円</p> <p>⑤決算額 27,200,000円 (27,200,040円)</p> <p>●比較増減 28,600,000円-27,200,000円=1,400,000円  ●執行率 91.5%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b>  ワクチン接種により効果的に疾病の重症化を予防している。</p> <p>※公費助成している任意接種ワクチンの接種状況（単位：人）  子宮頸がん、ヒブ、小児用（平成25年4月より定期接種）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ワクチン種別</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺炎球菌ワクチン</td> <td>97</td> <td>124</td> <td>235</td> <td>456</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん予防ワクチン</td> <td>120</td> <td>83</td> <td>191</td> <td>394</td> </tr> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td>—</td> <td>95</td> <td>169</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌ワクチン</td> <td>—</td> <td>132</td> <td>207</td> <td>339</td> </tr> </tbody> </table>	委託料	子宮頸がん予防ワクチン接種委託料	△1,000,000円	肺炎球菌ワクチン予防接種委託料	430,000円	報償費	各種がん検診委託料	1,709,000円	償還金、利子及び割引料	高年者トレーニング教室負担金戻出金	△3,000円	ワクチン種別	H22	H23	H24	累計	肺炎球菌ワクチン	97	124	235	456	子宮頸がん予防ワクチン	120	83	191	394	ヒブワクチン	—	95	169	264	小児用肺炎球菌ワクチン	—	132	207	339
	委託料			子宮頸がん予防ワクチン接種委託料	△1,000,000円																																	
			肺炎球菌ワクチン予防接種委託料	430,000円																																		
	報償費		各種がん検診委託料	1,709,000円																																		
償還金、利子及び割引料	高年者トレーニング教室負担金戻出金	△3,000円																																				
ワクチン種別	H22	H23	H24	累計																																		
肺炎球菌ワクチン	97	124	235	456																																		
子宮頸がん予防ワクチン	120	83	191	394																																		
ヒブワクチン	—	95	169	264																																		
小児用肺炎球菌ワクチン	—	132	207	339																																		
当初予算額	28,600千円																																					
補正予算額	△570千円																																					
決算額	27,200千円																																					
①所管課⇒健康福祉課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野																																						

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																																	
61	<b>健康づくりトレーニング事業</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 平成 20 年度から実施している大東文化大学との連携事業「AAA 高齢者トレーニング教室」には従来の内容に中心血圧測定を追加し、高血圧の方のトレーニング効果を検証した。H23 年度開始の「はとやま AKB 測定」、また平成 24 年度は町制 30 周年記念事業として「カルチャーウォークはとやま散歩」及び早稲田大学連携事業として「駅伝レボリューション 2013」を実施した。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>①当初予算額 1,269,000 円</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>589,000</td> </tr> <tr> <td>AKB 測定指導員報償</td> <td>95,000</td> </tr> <tr> <td>駅伝レボリューション講師謝礼</td> <td>450,000</td> </tr> <tr> <td>はとやま散歩講師謝礼</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>傷害保険料</td> <td>45,000</td> </tr> </table> <p>②補正予算額 1,000,000 円</p> <table border="1"> <tr> <td>備品購入費</td> <td>備品購入費</td> <td>1,000,000</td> </tr> </table> <p>③流用 81,000 円</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>48,000</td> </tr> <tr> <td>駅伝レボリューション講師謝礼</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">償還金、利子及び割引料</td> <td>3,000</td> </tr> </table> <p>④最終予算額 (①+②+③) 2,350,000 円</p> <p>⑤決算額 2,327,000 円 (2,326,596 円)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>642,000</td> </tr> <tr> <td>AKB 測定指導員報償</td> <td>96,000</td> </tr> <tr> <td>駅伝レボリューション講師謝礼</td> <td>480,000</td> </tr> <tr> <td>はとやま散歩講師謝礼</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>69,936</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>傷害保険料</td> <td>35,910</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">備品購入費</td> <td>エアロバイク 2 台</td> <td>259,750</td> </tr> <tr> <td>トレッドミル 2 台</td> <td>740,250</td> </tr> <tr> <td colspan="2">償還金、利子及び割引料</td> <td>2,750</td> </tr> </table> <p>●比較増減 1,269,000 円-2,327,000 円=1,058,000 円</p> <p>当初予算と決算額で差が生じた理由として埼玉県ふるさと創造資金補助金(補助率 1/2)の活用がある。AAA トレーニング教室及び駅伝レボリューション 2013 を本補助金の対象事業として年度途中で申請、補助金の対象経費に含まれる備品について、この機会に購入すべく補正増額した。(ふるさと創造資金補助金額 900,000 円、補助対象額 1,923,960 円)</p> <p>また、AAA の指導者報償についても当初と比較して増となっているが、ふるさと創造資金補助金を申請するにあたり、新たな事業内容(中心血圧測定等)を追加したため、その計測を専門としている教授及び学生の報償費分を予防一般事業から流用した。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 高齢者トレーニング教室については、教室修了後計測した結果、全参加者の下肢筋力の向上が図られている。また教室修了者は、自主グループを結成し、現在 6 グループがトレーニングを継続している。 23 回開催、参加者数 27 人。 はとやま AKB 測定は年 1 回開催し、参加者は 56 人であった。 はとやま散歩(参加者 260 人)及び駅伝レボリューション 2013 (255 人)については、どちらも参加者が 250 人を超える盛況ぶりであり、健康づくりへの動機づけを図ることができた。今後もウォーキング事業等を継続して実施していく予定。</p>	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	589,000	AKB 測定指導員報償	95,000	駅伝レボリューション講師謝礼	450,000	はとやま散歩講師謝礼	20,000	需用費	消耗品費	70,000	役務費	傷害保険料	45,000	備品購入費	備品購入費	1,000,000	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	48,000	駅伝レボリューション講師謝礼	30,000	償還金、利子及び割引料		3,000	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	642,000	AKB 測定指導員報償	96,000	駅伝レボリューション講師謝礼	480,000	はとやま散歩講師謝礼	0	需用費	消耗品費	69,936	役務費	傷害保険料	35,910	備品購入費	エアロバイク 2 台	259,750	トレッドミル 2 台	740,250	償還金、利子及び割引料		2,750
	報償費			AAA トレーニング教室指導者報償	589,000																																														
				AKB 測定指導員報償	95,000																																														
				駅伝レボリューション講師謝礼	450,000																																														
はとやま散歩講師謝礼		20,000																																																	
需用費	消耗品費	70,000																																																	
役務費	傷害保険料	45,000																																																	
備品購入費	備品購入費	1,000,000																																																	
報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	48,000																																																	
	駅伝レボリューション講師謝礼	30,000																																																	
償還金、利子及び割引料		3,000																																																	
報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	642,000																																																	
	AKB 測定指導員報償	96,000																																																	
	駅伝レボリューション講師謝礼	480,000																																																	
	はとやま散歩講師謝礼	0																																																	
需用費	消耗品費	69,936																																																	
役務費	傷害保険料	35,910																																																	
備品購入費	エアロバイク 2 台	259,750																																																	
	トレッドミル 2 台	740,250																																																	
償還金、利子及び割引料		2,750																																																	
当初予算額	1,269 千円																																																		
補正予算額	1,000 千円																																																		
決算額	2,327 千円																																																		
<p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>																																																			



項2 環境衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
63	<b>鳩川等水質検査及びゴルフ場 農薬水質検査委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 土地利用の変化に伴い、河川の水質が悪化する恐れがあるため、水質検査を実施し、水質の保全に努めるとともに、経年変化を把握し、今後の様々な対策資料とする。 ゴルフ場で使用する農薬について、計画書に基づき使用量、散布状況を確認し、排出水の水質目標値に対しての汚染状況を確認する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 鳩川等河川水質検査 11箇所、年3回実施。また、糞便性大腸菌群の分析を2地点で実施（石田川、内川(番匠関橋)） ゴルフ場排水残留農薬検査 5ゴルフ場、24年度から年1回実施</p>	
	当初予算額		2,821千円
	補正予算額		
	決算額		2,693千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
64 新 補	<b>一時貯留槽場内樹木伐採・剪定 業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 一時貯留槽場内の樹木が隣地に悪影響を与えているため伐採・剪定を行うものである。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 隣地の耕作に支障をきたすことから早急に対応するため、補正を行った。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 樹木の伐採・剪定を行ったことにより、隣地への悪影響を改善できた。</p>	
	当初予算額		0千円
	補正予算額		494千円
	決算額		490千円
65	<b>ごみ不法投棄監視清掃業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 不法投棄の定期的な監視を行うことにより、ごみの不法投棄の未然防止、不法投棄があった場合における迅速な撤去を実施し、地域環境の美化を図る。1月当たり6回実施。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 監視活動によるごみ回収量は、23年度比180kgと若干ではあるが増加し、2,660kgであった。</p>	
	当初予算額		664千円
	補正予算額		
	決算額		660千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
66	<b>広域静苑組合負担金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 1市3町で構成する火葬を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割り100分の20、人口割100分の80の割合で負担。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価</b> 24年度は当初予算どおりの負担となった。</p>	
	当初予算額		7,678千円
	補正予算額		
	決算額		7,678千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
67 新	<b>住宅用太陽光発電システム設置補助事業</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 環境にやさしい自然エネルギーの普及促進と地球環境への負荷の軽減を目指すため、平成24年度新規事業として、住宅用の太陽光発電システムを設置する方に対して補助金を交付。補助金額は設置する太陽光発電システム1kWあたり20,000円で、3.5kWの70,000円が上限。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 需要が多く、6月上旬には当初予算分の申請が終了したため、6月議会で10件分を追加補正した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 支給件数は31件。太陽電池モジュール合計値は135.66kWとなった。</p>	
	当初予算額		1,400千円
	補正予算額		700千円
	決算額		2,098千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
68	<b>浄化槽設置管理事業特別会計 繰出金</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 浄化槽設置管理事業特別会計への繰り出し金。浄化槽設置事業に係る経費のうち、国庫補助金、起債を除く町費負担分。 <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 浄化槽設置管理事業特別会計は、当初の繰出金の範囲内にて実施することが出来た。	
	当初予算額		598 千円
	補正予算額		
	決算額		598 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

### 項 3 清掃費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
69	<b>埼玉西部環境保全組合負担金</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 1 市 3 町で構成するごみ処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平均割り 100 分の 15、人口割 100 分の 10、搬入量割 100 分の 75 の割合で負担。 <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 24 年度は当初予算どおりの負担となった。	
	当初予算額		204,708 千円
	補正予算額		
	決算額		204,708 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
70	<b>坂戸地区衛生組合負担金</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 2 市 3 町で構成するし尿および浄化槽汚泥の処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割り 100 分の 20、人口割 100 分の 80 の割合で負担。 <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初見込みより、修繕箇所減少により構成市町の負担額が減少したことによる。 <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 坂戸地区衛生組合構成市町負担金を減額補正し、24 年度は補正予算どおりの負担となった。	
	当初予算額		29,549 千円
	補正予算額		△3,648 千円
	決算額		25,901 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

■款6 農林水産業費

項1 農業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
71	<b>減農薬栽培等奨励事業補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 埼玉県特別栽培認証制度の普及促進及び、環境保全型農業の奨励を図るために、認証を得た大豆生産農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 特別栽培は雑草や害虫対策に労力を要し、反収が減少するものの、ここ数年は取り組み農家数が増加する傾向にあり、平成 24 年度は 1 個人、2 組合に支給した。</p>	
	当初予算額		900 千円
	補正予算額		269 千円
	決算額		1,168 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
72	<b>ブロックローテーション奨励事業補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 農家の公平性確保と転作作物の生産性向上のため、集団転作の手法でブロックローテーションを導入した農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 98.3%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 奥田地区、須江地区、泉井地区、高野倉地区、大豆戸地区に関しては、生産農家等の協力の下に、目標値を上回った。</p>	
	当初予算額		1,243 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,222 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
73	<b>農地流動化借手助成事業補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内の農用地の流動化を促進し、中核的農家の育成と農用地の有効利用を図るため、経営規模拡大を目指す農用地の借手農家に対し、農地流動化奨励金を交付する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 平成 24 年度・流動化合計面積 57.9ha・流動化率 10.52% (57.9ha/550.2ha 畑合計農地面積) 農地流動化奨励金 (延べ 36 件・94 筆)</p>	
	当初予算額		550 千円
	補正予算額		71 千円補正 21 千円流用
	決算額		641 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
74	<b>農地・水保全管理共同活動支援事業負担金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 農地・農業用水等の資源の保全活動やその一環として行う農村環境の保全活動を実施するため、地区の環境保全活動組織の活動を支援する交付金を交付する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 地区…鳩山町内泉井地区・須江地区・奥田地区・大豆戸地区・高野倉地区 5 地区 成果…地区での自主的主体的な活動により、農地、水路等の見回りや草刈り、美化活動などが実施され環境保全が図られた。(平成 24 年度～平成 28 年度)</p>	
	当初予算額		1,216 千円
	補正予算額		△254 千円
	決算額		961 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
75	<b>農業集落排水事業特別会計繰出金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 農業集落排水事業特別会計への一般会計からの繰出金である。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 全額が総務省の基準内である。</p>	
	当初予算額		22,822 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		22,822 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
76	<b>農村公園管理委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理業務（管理：347 日、芝刈：2 人/8 日、除草：2 人/100 日、施設清掃：年間 153 日）</li> <li>ジャブジャブ池清掃業務：年間 3 回実施（7・10・3 月）</li> <li>公園内低木剪定業務：年 1 回実施</li> </ul> </p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.91%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>            成果 来園者が四季折々に親しみ、楽しませるよう園内の清掃や管理等を行っている。            評価 老若男女を問わず来園者に喜ばれた。</p>	
	当初予算額		4,387 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		4,383 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
77	<b>環境保全型農業直接支援対策費補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。そこで、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い「環境にやさしい農業」に取り組む農業者等に対する支援を行い、環境保全型農業の推進を図った。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 89.3%である。（108 千円÷121 千円=89.25%）</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>町内の有機農業に取り組む申請者に対し、栽培履行面積に交付単価を乗じて補助金を交付した。</li> <li>交付実績は、申請者 4 名に対して、交付額 107,200 円である。</li> <li>今後は、申請期間の延長や複数回の募集など、申請の利便性を高めることを検討していく。</li> </ul> </p>	
	当初予算額		200 千円
	補正予算額		△79 千円
	決算額		108 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
78	<b>あんず植付等業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 養蚕業衰退から農地の遊休化が進行し、農家の高齢化、後継者不足が続く中で、新たな農業振興と地域特産品の開発を目指し、平成 23 年度から「あんずの里づくりプロジェクト」が町民との協働により動き出し、あんず試験栽培実施の試験ほ場として、平成 24 年度は、6 農園の整備と植栽を実施した。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 95.5%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>町内 6 農園、面積 10,801 m<sup>2</sup>を重機により、植え穴を掘削し、表層土と深層度の天地返しと肥料・土壌改良剤等を攪拌して埋め戻し整備した。</li> <li>プロジェクト委員会では、生食できる新品種をはじめとした 6 種類 300 本の杏の植栽を進め、また、協働作業で剪定や除草作業等を行った。</li> <li>平成 25 年度は、よりよい生育のために、植付作業を秋と早春の 2 回に分けて実施する。</li> </ul> </p>	
	当初予算額		873 千円
	補正予算額		
	決算額		834 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
79	<b>農業者戸別所得補償制度推進 事業費補助金</b>  <table border="1" data-bbox="233 315 579 416"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,100千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,100千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野	当初予算額	1,100千円	補正予算額	0千円	決算額	1,100千円	<b>(1) 事業の概要</b> 農業者戸別所得補償制度の実施に必要となる推進活動のうち、地域段階の事業実施主体が行う現場における推進活動や要件確認等に必要とする経費を鳩山町地域農業再生協議会へ補助した。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100.0%である。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 農業者戸別所得補償制度の推進活動を円滑に行うことできた。
当初予算額	1,100千円							
補正予算額	0千円							
決算額	1,100千円							
80	<b>青年就農給付金（経営開始型）</b>  <table border="1" data-bbox="233 645 579 745"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>1,050千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,050千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野	当初予算額	0千円	補正予算額	1,050千円	決算額	1,050千円	<b>(1) 事業の概要</b> 農業が持続的な発展を続けていくため農業の担い手となる新規就農者を確保・育成していくことが極めて重要なことから、就農前後の青年就農者の所得を確保する給付金の支給により青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り青年就農者の拡大・定着のため、青年就農給付金を支給した。 併せて、集落・地域において、地域の中心となる経営体（個人・法人及び集落営農）の確保や地域の中心となる経営体への農地集積を促すことにより、農業の競争力、体質強化を図り、持続可能な力強い農業構造を実現する「人・農地プラン」を策定し、中心となる地域の農業経営者等に農地を集積することにより、農地集積協力金を交付し、もって農業経営基盤の強化及びその促進を図った。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100.0%である。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> ○青年就農給付金 対象者1名 ・町において新規就農者に対する支援体制が強化され、対象者は、農業経営者となることに強い意思を有しており、積極的に地域の人と関わり、地元で根差した農業を目指した取り組みを支援できた。 ○農地集積協力金 対象者1名 ・農地の受け手は、多数の農地所有者と交渉しなくても、農地利用集積円滑化団体と協議すれば規模拡大・面的集積を実現でき、また、自ら受け手を探せない方の農地を耕作放棄化させず、確実に受け手につなげることができた。 ・今後は、より一層、関係機関と連携し、就農希望者に関する情報収集体制の強化を図っていく。
当初予算額	0千円							
補正予算額	1,050千円							
決算額	1,050千円							

## ■款7 商工費

### 項1 商工費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
81	<b>商工会・納涼祭・つつじ祭補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町の商工業の振興と安定した地域経済の発展と町の活性化を図り、商工業者の経営又は技術の改善発達のための事業、納涼祭を実施する商工会に補助金を交付して地域発展を図る。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 30周年記念納涼夏まつりでの納涼祭開催により、グレードアップが図れた。執行率100%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 商工会補助金3,500,000円、納涼祭750,000円、つつじ祭500,000円（つつじ祭は、24年度は実施再開） 商工会の安定運営と内容が充実した納涼祭が実施できた。</p>	
	当初予算額		4,750千円
	補正予算額		千円
	決算額		4,750千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
82	<b>小規模企業経営資金利子補給金補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町内の小規模企業者の事業資金の融資の利子の一部を補助して、経営の円滑化を促進し安定した中小企業の経営の発展に資するため。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率95.1% 2事業所が申請保留のため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 町内の中小企業を取り巻く環境は厳しく、国・県の緊急融資は年々増加傾向であり、利子補給制度により中小企業の安定した健全経営を進めることができた。融資件数61件。融資を受けている企業数31社 融資総額781,500,000円。1年間の支払利子額及び支払保証料総額13,491,223円</p>	
	当初予算額		1,760千円
	補正予算額		270千円
	決算額		1,930千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
83	<b>住宅リフォーム資金助成事業補助金</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 個人住宅の質の向上と地域経済対策の一環として町内業者の経営安定を図る目的に住宅改修の経費の一部を補助する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率91.7% 不用額118,000円。 東日本大震災後、リフォーム補助申請は増加し、当初予算の600千円は4月時点で支出確定したため、更に450千円・380千円の補正予算を行った。 1件 申請者の死亡により取下げがあり、不要額が生じた。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 17件の申請で1,312,000円の補助金を支給した。交付件数は、前年度比8件の増加。施工金額は総額で24,557,033円となり、町内業者への波及効果が図れた。</p>	
	当初予算額		600千円
	補正予算額		830千円
	決算額		1,312千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

## ■款 8 土木費

### 項 1 土木管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
84	<b>狭あい道路後退用地等報償</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 鳩山町建築行為等に係る狭あい道路後退用地等整備要綱に基づく報償費である。道路後退用地の寄付採納により狭あい道路を解消する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 1 件分の予算を確保したが、結果として該当がなかった。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 申込者がなく、成果には繋がらなかった。</p>	
	当初予算額		100 千円
	補正予算額		
	決算額		0 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		

### 項 2 道路橋りょう費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
85	<b>竹本西通り（町道第 53 号線）外道路改良工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 竹本西通り（町道第 53 号線）外 3 路線の改良工事を実施し、本町の道路交通体系の充実を図る。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 町道第 513 号線は、用地取得を寄付ということで地権者より了解を得ていたが、その後売買でと考えが変わり、用地確保ができず中止となった。このため補正にて減額した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 道路整備により地域住民の生活道路の改善が図れた。また、有効幅員を拡張したことで、通行の安全性が向上した。</p>	
	当初予算額		11,025 千円
	補正予算額		△2,971 千円
	決算額		8,022 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
86	<b>県道東松山越生線の歩道整備工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 企業誘致に向け奥田地内外の県道東松山越生線の歩道整備工事を実施する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 県道東松山越生線の歩道整備工事は、設計業務と予算策定が微妙な時期であったため、概算で当初予算に計上していた。その後補正にて減額調整した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 県道東松山越生線の歩道整備により、奥田地内の開発予定区域が流通業務・工業施設の用途に変更されたことで樹良品計画の誘致が図れた。</p>	
	当初予算額		150,000 千円
	補正予算額		△23,163 千円
	決算額		126,836 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
87	<b>町道管理業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> NT 地区及び亀井・今宿の主要町道施設の維持・管理業務を実施 内容は路肩の清掃、除草、枝の伐採等</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 受注者の（公益社団法人）シルバー人材センターより減額の申出があり変更契約を行ったため、不用額が発生した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> NT 地区及び亀井・今宿の主要町道の街路樹及び除草を行い、良好な道路環境の維持により歩行者等の交通の安全が図れた。</p>	
	当初予算額		11,700 千円
	補正予算額		△2,406 千円 (流用)
	決算額		9,292 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
88	<b>町道維持補修業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内全域を対象とする道路維持補修業務の委託料である。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 緊急対応の補修業務等が当初見込みを上回ったため。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 道路上における危険箇所の早期補修等により、交通事故等の防止に努めた。</p>	
	当初予算額		3,662 千円
	補正予算額		2,406 千円 (流用)
	決算額		5,850 千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
89	<b>バリアフリー工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> NT 地区における道路施設内の歩道の段差解消等を図る。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 歩道の交差部の舗装路面滑り止め処理 (14 箇所) と、歩道切り下げ (1 箇所) を実施することにより、歩行の安定と視認性が向上した。</p>	
	当初予算額		2,000 千円
	補正予算額		
	決算額		1,942 千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
90	<b>交通安全対策工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> ・とちのき通り (町道第 2859 号線) を中心に外側線、路面表示等を実施 ・ポストコーン設置 (1 箇所)、高さ制限看板設置 (3 箇所)。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 外側線や停止線の書き直し、ポストコーン等の設置等を行うことにより町道での交通事故の防止・減少を図れる。</p>	
	当初予算額		4,250 千円
	補正予算額		
	決算額		4,233 千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
91	<b>町道修繕工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町道第 2 号線及び町内全域を対象とする舗装修繕工事を実施、また NT 地区の歩道の凸凹の解消工事を実施した。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 国の補正による交付金を活用した繰越の路面補修工事の見込みがあったことから、事業費の一部を未執行としたため。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 路面補修により町道の利便性と安全性の向上が図られた。しかし、舗装路面の補修は年々増加しており、修繕費不足は否めない現状となっている。また、歩道の各所に街路樹などの根がはびこり舗装を壊しており、スポット的な修繕には限界がある。</p>	
	当初予算額		9,975 千円
	補正予算額		
	決算額		7,488 千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
92	<b>橋りょう整備工事負担金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 都市計画道路入西・赤沼線橋梁工事負担金については、坂戸市が事業主体となり鳩山町は、一般単独費と起債経費の 1/2 を負担している。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 平成 23 年度の橋梁上部工事の進捗が当初見込みを下まわったため、その分繰越となり 24 年度の負担金が増額した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 都市計画道路入西赤沼線については、県道ときがわ坂戸線の渋滞緩和と坂戸市との交通円滑化を図ることを目的とし、平成 26 年 3 月開通を目指し整備を実施中である。橋梁工事については、平成 24 年度末で完了し坂戸西スマート IC との相乗効果により町の交通体系の充実が図れる。</p>	
	当初予算額		20,386 千円
	補正予算額		7,018 千円
	決算額		27,392 千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			

### 項3 河川費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
93	準用河川堤防等除草業務委託料	(1) <b>事業の概要</b> 準用河川の堤防等の除草業務を実施
	当初予算額	1,955 千円
	補正予算額	千円
	決算額	1,889 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ③ 総合計画⇒社会資本の分野	(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  (3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 堤防等の適正管理の除草を実施。これにより良好な河川環境の維持が図れた。

### 項4 都市計画費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
94	耐震改修促進事業費補助金	(1) <b>事業の概要</b> 鳩山町耐震改修促進計画に基づき、原則、昭和56年5月31日以前に建てられた旧耐震基準が適用されている建築物を対象とし、診断（上限5万円）及び診断結果に基づき改修工事（上限20万円）を実施された方に補助金を交付する。
	当初予算額	1,000 千円
	補正予算額	△950 千円
	決算額	50 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 建築物が建築されてから30年以上経過しており、補助を受ける前に建替え等が進んでいることが大きな要因の一つと考えられる。また、改修工事を行う場合でも多額の自己資金を伴うことも考えられる。  (3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 診断件数1件、改修件数0件に留まってしまった。(2)の要因が大きいと思われる。
95	今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金	(1) <b>事業の概要</b> 既成市街地の再編と良好な住宅地の整備を目的として、今宿東土地区画整理事業を推進しているが、その財源として一般会計から繰出しを実施している。
	当初予算額	90,740 千円
	補正予算額	△4,223 千円
	決算額	86,517 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 今宿東土地区画整理事業の事業費が減ったため。  (3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 道路、公園、上下水道等の社会資本の整備が進み、快適な住環境が整いつつある。
96	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金	(1) <b>事業の概要</b> 市街化区域を中心に下水道を整備することにより、快適で衛生的な市街地の整備を目的としている。
	当初予算額	146,824 千円
	補正予算額	0 千円
	決算額	146,824 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  (3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 毛呂山・越生・鳩山の市街化区域においては下水管の布設が進んでいて、当町の赤沼・大豆戸地区の整備が終わればほぼ完了することとなる。

No. 分類	事業	事業の概要及び成果		
97	<b>おしゃもじ山公園管理業務委託料</b>	<b>(1) 事業の概要</b> おしゃもじ山公園区域内の除草作業及び樹木剪定を行う。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 見積もりによる減額  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 除草作業を年3回実施して、公園内の適正な管理に努めることにより、公園としての環境が保たれている。		
	当初予算額		1,600 千円	
	補正予算額		△50 千円 (流用)	
	決算額		1,264 千円	
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
98	<b>ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料</b>	<b>(1) 事業の概要</b> ニュータウン内にある都市公園及び緑地の除草作業及び樹木剪定を行う。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 入札による減額  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 公園の維持管理に努めているが、公園の除草作業回数(3→2)が減っているため除草についての苦情も寄せられている。		
	当初予算額		17,500 千円	
	補正予算額		0 千円	
	決算額		17,390 千円	
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
99	<b>都市再生事業 (旧まちづくり交付金事業)</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 都市再生整備計画に基づき今宿・赤沼地区のまちづくりを推進  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 区画整理地内の道路・下水道工事が、スーパー誘致に伴い執行できなかったためと、各工事の執行残があるため。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 都市再生事業により、今宿東土地区画整理事業の進捗は大幅に進んでいる。また、おしゃもじ山公園や親水公園の整備も進み、快適な住環境の育成が図られ、住民を呼び込むための環境整備が整いつつある。		
	当初予算額		273,462 千円	
	補正予算額		△47,296 千円	
	決算額		223,185 千円	
			①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	
	当初予算額		10,000 千円	
	補正予算額		1,000 千円 (流用)	
決算額	10,972 千円			
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			

## ■款 9 消防費

### 項 1 消防費

No.	事業		事業の概要及び成果
100	<b>西入間広域消防組合負担金</b>		<p>(1) <b>事業の概要</b> 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町により構成組織される、西入間広域消防組合の常備消防費及び非常備消防費の負担金</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.43% 不用額 1,612,857 円は、非常備消防費清算による戻入</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 消防・救急業務を西入間広域消防組合で共同処理することにより、業務の効率化と経費削減が図られている。</p>
	当初予算額	284,918 千円	
	補正予算額	△2,624 千円	
	決算額	280,682 千円	
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒</p>		
101	<b>防災行政無線設備保守点検委託料</b>		<p>(1) <b>事業の概要</b> 防災行政無線設備の保守点検業務を年2回実施。 ・固定系親局、子局33局、車載型・携帯型・可搬型移動系の設備点検。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.94%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 保守点検整備を実施することで、大きなトラブルもなく推移した。しかし、既存の防災行政無線は運用開始から25年以上経過しているため、機器の不具合や補修部品の確保が図れない状況になっている。このため、現在、防災行政無線をデジタル化に更新するための実施設計業務を委託し更新に向けての準備を進めている。</p>
	当初予算額	1,608 千円	
	補正予算額	0 千円	
	決算額	1,608 千円	
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
102 新 繰	<b>防災行政無線デジタル化工事実施設計業務委託料（繰越明許費）</b>		<p>(1) <b>事業の概要</b> 防災行政無線設備は運用開始から25年以上が経過している。そのため維持管理上において必要とされる部品等の調達に困難が生じていることや、国におけるアナログ波からデジタル波への移行の推進を図っていることから、防災行政無線デジタル化事業を実施するための設計業務を行うものである。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 84.00% 東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであり、平成23年度に緊急防災・減災事業計画を策定し、補正予算による予算措置を実施するとともに繰越明許費を設定して行った事業である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>
	当初予算額	0 千円	
	繰越予算額	10,000 千円	
	決算額	8,400 千円	
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
103	<b>自動体外式除細動器（AED）借上料</b>		<p>(1) <b>事業の概要</b> 心肺停止による突然死から町民の尊い命を救うため、各公共施設に配置している自動体外式除細動器（AED）の借上料。 配置場所（総務課所管分） ・役場庁舎2台、町民体育館、ふれあいセンター、今宿コミュニティセンター</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 84.43%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 平成24年度の使用実例はなかったが、町民が多く利用する公共施設に設置してあることで安心安全が図られている。</p>
	当初予算額	294 千円	
	補正予算額	0 千円	
	決算額	249 千円	
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒</p>		

## ■款 10 教育費

### 項 1 教育総務費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
104	<b>鳩山中学校 35 人学級支援事業 (賃金)</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 中学校における 35 人学級編制実現のため、町費任用の臨時的任用講師 4 名を配置 (年間 240 日勤務、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務。時間外勤務 20 時間/月)</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 中学校の場合、教科による任用であるため、平成 24 年度は週 5 日勤務の教員数が 3 名、週 3 日勤務 1 名となったことと、時間外勤務時間も当初見込み時間を下回ったため。執行率 99.8%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 全学年において 1 クラス 35 人以下の学級編制できた。その結果、きめ細やかな指導が可能となり、学力向上とともに、生徒指導上でも大きな成果が表れた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		12,960 千円
	補正予算額		△1,970 千円
	決算額		10,972 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
105	<b>小学校・幼稚園学習支援事業 (賃金)</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> きめ細やかな学習ができるように、幼稚園 1 名、小学校 5 名の町費による臨時的任用講師を配置 (年間 180 日勤務、週 5 日、1 日あたり 6 時間勤務)</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.9%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 講師を配置することで、少人数指導や教員 2 名による指導が可能となり、個に応じたきめ細やかな対応が基礎的・基本的内容の徹底を図ることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		9,288 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		9,281 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
106	<b>さわやか相談員 (賃金)</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 鳩山中学校内にあるさわやか相談室内に相談員 1 名を配置 (年間 235 日、週 5 日、1 日 5 時間勤務)</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 学校行事の関係で勤務日数等が当初見込みを下回ったため。執行率 99.7%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 不登校生徒や相談室登校の生徒、その保護者に対する専門的な立場での相談活動で、不登校生徒の減少や相談室登校生徒を教室復帰させた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,645 千円
	補正予算額		△130 千円
	決算額		1,511 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
107	<b>小学校費英語講師 (賃金)</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 小学校に英語講師 2 名を配置 (勤務時間は最大年間 755 時間)</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.3%</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 担任の専門性不足を専門的な立場で補助し、担任と協力して児童の指導にあたり、英語の楽しさを実感させるとともに、英語好きな児童を多く育てることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,133 千円
	補正予算額		△50 千円
	決算額		1,075 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
108	<b>総合的な学習事業補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内小中学校の児童・生徒の積極的な体験活動の推進や個々の活動を重視した調べ学習、また、国際交流活動など活動しやすい環境づくりのための1校あたり70,000円の補助。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 亀井小: 農業体験、地域ふれあい活動、国際理解教育、昔を学ぶ会、福祉体験活動など 今宿小: 探検・発見・鳩山町、大豆栽培、ワールドリサーチ、ふるさと鳩山再発見、われら今宿のお助けマンなど 鳩山小: 鳩山町を有名にしよう、大豆博士になろう、お米博士になろう、ワールドリサーチ、職業調べなど 鳩山中: 基礎学習(自然・環境)、進路学習(職場体験)、国際交流、自国理解、進路学習、表現活動など 今後も補助を継続していきたい。</p>	
	当初予算額		280千円
	補正予算額		0千円
	決算額		280千円
	<p>① 管 課⇒教育総務課 ② 総合計画⇒人づくりの分野</p>		
109	<b>学校応援団事業補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 地域のボランティアや有識者に学校の協力者になってもらい、防犯活動や学校の環境整備、授業の補助等に参加してもらうための補助。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 各学校において、登下校時の見守り活動や学校の花壇や校庭の除草作業などの環境整備活動、体験授業の際の講師等の分野で地域との協力が図れ、家庭・地域全体で学校気養育を支援する体制が整えられている。 今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		320千円
	補正予算額		0千円
	決算額		320千円
	<p>① 所 管 課⇒教育総務課 ② 総合計画⇒人づくりの分野</p>		

## 項2 小学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
110	<b>教育用パソコン借上料(小学校3校分)</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内の小学校にあるパソコン教室における機器及び学習ソフト類の賃貸借に係る経費</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 賃貸借契約更新の伴う入札のため。執行率100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 各小学校で生徒がパソコン類に触れる機会や調べ学習、パソコンを活用した学習の際に活用されている。 今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		5,585千円
	補正予算額		△164千円
	決算額		5,421千円
	<p>① 所 管 課⇒教育総務課 ② 総合計画⇒</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
111	<b>亀井小学校通学バス運行経費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  亀井小学校の児童の下校時における防犯と安全確保のために通学バスを運行し、希望者を地域の拠点まで送る。平成24年度は運行日数135日、399便、利用児童数延べ6,298人、走行距離5,562<sup>キロメートル</sup>。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  学校行事の関係で当初見込みの運行日の減少、修繕料及び代替車両の賃借料等の執行がなかったため  執行率：80.0%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  1年間、無事故で運行でき、学校及び保護者から喜ばれている。  今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,247千円
	補正予算額		△219千円
	決算額		822千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
112	<b>亀井小学校音楽室空調機設置工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  亀井小の音楽教室に空調機（室内機2台、室外機1台）設置並びに変圧器交換工事。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  入札による。執行率98.5%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  音楽室内に空調機を設置することで、夏場でも窓を閉め切って音楽の授業を実施できることになった。</p>	
	当初予算額		3,800千円
	補正予算額		△1,690千円
	決算額		2,079千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
113	<b>亀井小学校松傾斜復旧固定工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  台風で校庭にある町指定の景観樹木の黒松が傾いたため、元の状態に戻し、固定する工事。執行率100%</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  台風による予想外の被害復旧工事のため。執行率100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  亀井小学校の象徴でもある赤松・黒松を枯らすことなく元の景観を復旧することができた。</p>	
	当初予算額		112から流用
	補正予算額		
	決算額		641千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
114	<b>今宿小学校放送設備改修工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  今宿小の放送設備（音声調整卓、アンプユニット、スピーカーなど）一式の改修工事。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  入札による。執行率99.2%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  だれもが簡単に放送機器を扱うことが可能になり、安心して校内放送ができるようになった。</p>	
	当初予算額		1,470千円
	補正予算額		△425千円
	決算額		1,037千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
115	<b>鳩山小学校校庭築山撤去工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  鳩山小の校庭に設置されていた築山の表土が流出し、危険な状況となったための撤去工事（撤去土砂43立米、タイヤ処分32本、整地工事等）</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  執行率100.0%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  築山を撤去したことにより、校庭が平面的に広く使えるようになり、児童が安全に遊べるようになった。</p>	
	当初予算額		499千円
	補正予算額		0千円
	決算額		499千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
116  新	<b>鳩山小学校職員室前通路舗装 修繕工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 鳩山小職員室と校庭の間の通路が樹木の根の拡大により破損したための通路の改修工事（舗装工事 80 m<sup>2</sup>、U型排水溝 12.5m、抜根処理 2 本等）</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 樹木の根の拡大部が当初見込みの範囲を大きく上回り、舗装改修面積並びにU型排水溝の長さも延長する必要が生じたため。執行率：100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 舗装面の改修により児童の転倒事故等が防げるようになり、排水もスムーズに行われるようになった。</p>	
	当初予算額		351 千円
	補正予算額		384 千円
	決算額		735 千円
	①所管課⇒教育総務課 ③ 合計画⇒		

### 項 3 中学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
117	<b>ボランティア相談員報償</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 鳩山中にある「さわやか相談室」に生徒とのふれあいをとおしての相談・援助や地域の情報収集をするボランティア相談員 2 名を配置。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ボランティア相談員 1 名が当初 4、5 月の 2 か月間任用できなかったため、当初見込みの勤務時間を下回った。 執行率：99.3%。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> さわやか相談員が相談室を空けて家庭や小学校訪問をすることを可能とした。さわやか相談員が不在の際には、相談室登校生徒や保護者からの電話に対応し、円滑な相談室運営を可能とした。</p>	
	当初予算額		1,299 千円
	補正予算額		△423 千円
	決算額		870 千円
	①所管課⇒教育総務課 ④ 合計画⇒人づくりの分野		
118	<b>教務・教育用パソコン借上料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 校務・教職員用のパソコン等機器及びパソコン教室内の機器類に係る賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校務用 PC・サーバー 1 台、デスクトップ PC 6 台、プリンター 3 台ほか</li> <li>・教育用 PC・サーバー 1 台、教師用 PC1 台、生徒用 PC35 台、液晶プロジェクター 4 台、プリンター 3 台、デジタルカメラ 10 台、教材提示装置 3 台、無停電電源装置ほか</li> </ul> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 99.8%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 教育用 PC については生徒 1 人 1 台の状況にあるが、教職員用の PC の配置はまだ 1 人 1 台の状況になっていないため、引き続き努力していく必要がある。</p>	
	当初予算額		5,289 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		5,279 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
119 新	<b>第二グラウンド砂場改修工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 鳩山中学校第二グラウンド内に砂場を新設(縦5m×横8m)</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 見積に伴う契約額 執行率：90.0%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 以前あった砂場が使用不能状態であったため、新設により、体育の授業、クラブ活動等で活用できるようになり生徒の体力向上に結び付いた。</p>	
	当初予算額		945 千円
	補正予算額		△10 千円
	決算額		840 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
120 新	<b>体育館アリーナ改修工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 鳩山中学校体育館アリーナ部分の塗装面研磨と塗装工事(塗装面積983㎡、各種競技用ライン塗装等)</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 入札に伴う契約額 執行率：94.4%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 体育館アリーナの塗装面並びに損傷個所の改修ができ、また、バスケットコートのルール変更に伴うライン変更ができるなど、体育授業並びにクラブ活動において使いやすくなった。</p>	
	当初予算額		3,000 千円
	補正予算額		△945 千円
	決算額		1,940 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
121 新	<b>校舎東側外周フェンス改修工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 倒木により破損した公民館駐車場側フェンスの改修工事 延長39.6m、H1.2m</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 見積徴取による減額</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 安全にフェンスが改修され、学校から喜ばれた。</p>	
	当初予算額		898 千円
	補正予算額		△530 千円
	決算額		368 千円
	① 管 課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
122 新	<b>校舎東側通路改修工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 校舎東側通路のコンクリート破損部分を撤去し、スロープ通路(福音1.8m、延長35.2m)の設置</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率99.9%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 校舎と第2グラウンド、体育館との連絡通路が整備され、安全に通行できるようになった。</p>	
	当初予算額		120 から流用
	補正予算額		
	決算額		725 千円
	②所管課⇒教育総務課 ② 合計画⇒		
123	<b>英会話指導業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> ALT(外国人指導教諭)を中学校並びに小学校を対象に1名配置。勤務内容は1日5時間、年間最大995時間</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> ALTが小中学校で指導に当たるため、中学校入学後の英語の授業に抵抗感がなく入ることができる。また、埼玉県学習状況調査では、中学校の英語は良い結果が出ている。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		3,810 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,810 千円
	①所管課⇒教育総務課 ③ 合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
124	<b>学力検査業務委託料</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 1～2年生の学力テスト（5教科）1回分、3年生の学力テスト2回分を公費負担 執行率98.4%  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率98.4%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 学力検査の結果は1～2年生については、学習の進捗度の判定材料に、3年生は受験に際しての資料として活用されている。 今後も継続していきたい。	
	当初予算額		558千円
	補正予算額		△20千円
	決算額		530千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

#### 項4 幼稚園費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
125	<b>子育て相談室補助員（賃金）</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 毎週土曜日、地域の乳幼児と保護者に園庭・遊戯室を開放し、遊び場等の提供と親子の交流を図る。その際の遊びの指導及び補助・子育ての相談を受ける。開放時間9：30～12：30（勤務時間9：00～13：00）  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率99.6%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> H24年度は40回実施 886人の参加。 幼稚園の園庭や遊戯室で伸び伸びと遊んだり、職員と子育てに関すること等を話しながら活動進めることで、保護者同士の仲間づくりと子育て情報の提供ができた。今後も継続していきたい。	
	当初予算額		400千円
	補正予算額		0千円
	決算額		399千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
126	<b>預かり保育補助員（賃金）</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 家庭の都合により、幼稚園保育時間終了後に、保育を要する園児を預かる。1時間200円、おやつ教材費1回50円  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 計画時間より減  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 197日、利用延べ人数800人 預かり保育料288,400円 1人当たりの平均利用回数7.3回 保護者にとって安心して子どもを預けられる場として好評である。 今後も継続していきたい。	
	当初予算額		698千円
	補正予算額		△30千円
	決算額		661千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
127 新	<b>ブランコ設置工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 既存の遊具の安全点検を実施した結果、修繕を要したり、現在の安全基準に適合しない箇所が複数あった為、既存の遊具を撤去し新設した。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 見積徴取による減額  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 園児が喜んで活用し、戸外遊びを活発にしている。	
	当初予算額		465千円
	補正予算額		△177千円
	決算額		288千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
128 新	<b>すべり台設置工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 既存の遊具の安全点検を実施した結果、修繕を要したり、現在の安全基準に適合しない箇所が複数あった為、既存の遊具を撤去し新設した。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 見積徴取による減額  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 園児が喜んで活用し、戸外遊びを活発にしている。	
	当初予算額		530 千円
	補正予算額		△63 千円
	決算額		467 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
129	<b>幼稚園就園奨励費補助金</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 町内に住む、未就園児の幼稚園就園奨励と保育料の保護者負担軽減のため、園児と生計を一にしている父母等の町民税課税額に応じて補助金を交付。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 私立幼稚園に通園する園児数が当初予想を下回ったため。執行率 98.8%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 私立幼稚園 10 園に在園する 51 人対し、3,987,800 円を交付。事務費補助として 40,000 円を私立幼稚園に交付。保護者の負担軽減に寄与している。	
	当初予算額		5,375 千円
	補正予算額		△1,300 千円
	決算額		4,028 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

#### 項 5 生涯教育費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																								
130	<b>親学講座実施事業経費</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 「親や地域の力で子どものよさを更に伸ばそう 子育ての町鳩山を創ろう」をテーマに、鳩山町PTA連絡協議会をはじめとする町内の団体や組織で構成された「鳩山町親学講座実行委員会」主催による講演会を開催した。平成 22 年度からの取組みで、3 年目の 24 年度は 10 月 28 日(日)、鳩山町文化会館を会場に作家・タレントの室井佑月氏を講師に、「自分らしい子育て」と題して講演会を開催した。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 親学講座実行委員会での協議結果を踏まえ、講師派遣業務委託料など契約額に基づき、必要に応じて減額補正や節内流用を行い予算執行した。 (単位：千円) <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>当初予算</th> <th>補正</th> <th>節内流用</th> <th>決算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費(講師等謝礼)</td> <td>47</td> <td></td> <td>△ 12</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>需用費(食糧費)</td> <td>1</td> <td></td> <td>+ 4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>同(印刷製本費)</td> <td>126</td> <td></td> <td>△ 16</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費)</td> <td>4</td> <td>△ 4</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>委託料(舞台装置操作業務)</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>同(講師派遣業務)</td> <td>1,000</td> <td>△ 412</td> <td></td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,278</td> <td>△ 416</td> <td>△ 24</td> <td>836</td> </tr> </tbody> </table> <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 「講師の話に共感できることが多々ありました。」、「とても面白く、楽しい講演会でした。」、「たいへん有意義な講演でした。」、「子どもに対する接し方・話し方・全てが目からウロコでした。」など参加者の感想があった。参加者は 340 人で、充実した講演会であった。 また、平成 24 年度の親学講座講演会の予算は、国や県の補助金制度がなくなったため、町単独予算を活用して運営した。今後も実行委員会で協議し、趣旨を踏まえ継続実施していきたい。	項目	当初予算	補正	節内流用	決算	報償費(講師等謝礼)	47		△ 12	35	需用費(食糧費)	1		+ 4	4	同(印刷製本費)	126		△ 16	109	役務費(通信運搬費)	4	△ 4		0	委託料(舞台装置操作業務)	100			100	同(講師派遣業務)	1,000	△ 412		588	合計	1,278	△ 416	△ 24	836
	項目		当初予算	補正	節内流用	決算																																				
	報償費(講師等謝礼)		47		△ 12	35																																				
	需用費(食糧費)		1		+ 4	4																																				
同(印刷製本費)	126		△ 16	109																																						
役務費(通信運搬費)	4	△ 4		0																																						
委託料(舞台装置操作業務)	100			100																																						
同(講師派遣業務)	1,000	△ 412		588																																						
合計	1,278	△ 416	△ 24	836																																						
当初予算額	1,278 千円																																									
補正予算額	△440 千円																																									
決算額	836 千円																																									
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																									

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
131	<b>図書館図書資料費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 図書資料などを購入し整理・保存して町民等に提供することにより、町民の教育と文化の発展に寄与する。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 98.5%である。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 町民の生涯学習と文化発展のため、図書館における選定図書並びに利用者からのリクエスト図書として、一般書、児童書、絵本などの資料の購入を図ることができ、図書館施設における図書資料の充実が図れた。今後も図書館の利用者や図書館協議会の意見を踏まえ、図書資料の計画的な購入など充実を図っていききたい。</p>	
	当初予算額		5,794千円
	補正予算額		0千円
	決算額		5,709千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
132	<b>古代工房～古代窯跡の里～地域おこし事業経費</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 埼玉県ふるさと創造資金事業として実施。古代窯の築造と、市民参加で行った瓦造りイベント、古代窯を用いた焼成実験イベント、窯跡観察施設の整備を行った。 一部は町制施行 30 周年事業として実施した。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 事業の進捗と共に、消耗品費がやや不足した為に増額補正したが、全体としてはほぼ見込み通りであった。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 古代窯や窯跡観察施設といったハード面の整備を行い、ソフト事業として各種イベントを実施したことで、今後の「古代窯跡の里はとやま」体験学習の拠点形成をなし得たと考えられる。今後も古代工房～古代窯跡の里～地域おこし事業の趣旨を踏まえ、町民等が文化財への理解や関心を深めることができるよう学習機会の提供に努めていきたい。</p>	
	<b>新</b> 当初予算額		9,702千円
	補正予算額		100千円
	決算額		9,801千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
133	<b>南比企窯跡群国指定史跡化事業経費（調査・保存活用）</b>	<p><b>(1) 事業の概要</b> 国庫補助事業として実施した、南比企窯跡群の調査と保存・活用事業。窯跡等の範囲確認調査とその記録類の整理、過去の窯跡群出土品の再整理と、評価委員会の運営、簡易の解説版や窯跡検索システムの整備を行った。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ほぼ当初の見込み通りであった。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 範囲確認調査の継続的な実施によって、広大な窯跡群の指定候補地を概ね絞り込むことができ、指定までのスケジュール等が見通しが得られた。今後も南比企窯跡群の国指定史跡化に向けた事業が円滑に進められるよう学術評価委員の意見を尊重し、関係資料の整理や範囲確認調査の報告書作成など計画的に事務事業を進めていきたい。</p>	
	当初予算額		7,800千円
	補正予算額		0千円
	決算額		7,800千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

項 6 生涯スポーツ費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
134	<b>レクリエーション施設利用補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 当町には公共のプールがないことから、夏季における町民レクリエーション活動の場として、関係施設（水泳場）との契約を締結し、その利用料の一部補助を行うもの。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 夏場の猛暑により、当初見込みの 27.2% 増となり H23 度より更に利用増となった。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 町民の健康の維持管理及び増進が図れた。今後もレクリエーション施設利用の際の補助制度を継続していきたい。</p>	
	当初予算額		430 千円
	補正予算額		117 千円
	決算額		547 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
135	<b>鳩山町体育協会補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内における各種スポーツ団体を統轄し、スポーツの普及発展に努め、町民の健康増進し、明るい町づくり寄与する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 年々町民体育祭をはじめ、駅伝大会及び正月マラソン大会への参加者が増加していることは、素晴らしいことである。今後も各種事業を通して町民の健康増進と交流の機会を提供するため、体育協会関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。</p>	
	当初予算額		1,715 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,715 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
136	<b>鳩山町スポーツ少年団本部補助金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> スポーツを通じて、青少年の健全育成を目的とする。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 100%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 少子化が進むなか、スポーツを通じて仲間づくりや、学校ではできない一般人の指導により、規律や生活習慣など養うことができる。 今後も各種事業を通して子どもたちの健康増進と交流の機会を提供するため、スポーツ少年団関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。</p>	
	当初予算額		900 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		900 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
137 <b>新</b>	<b>亀井運動場進入路整備工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 既存の出入口設置場所が、急こう配であり直接車道へ出てしまうため、施設利用者の安全を凶る工事。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 指名競争入札により、予算に残額生じたため減額補正した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 工事施工により施設利用者の安全が確立した。 今後も体育施設利用者等の意見を参考に、適正な管理に努めていきたい。</p>	
	当初予算額		2,500 千円
	補正予算額		△277 千円
	決算額		2,223 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
138 <b>新</b>	<b>中央庭球場排水路整備工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 庭球場の降雨の際、雨水が町道を越え民有地へ流入してしまうため、新たに水路を新設し雨水の越流を解消する工事。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 複数業者から見積徴収の結果、当初予算に執行残が生じたため減額補正。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 水路を設置したことにより越流が解消された。 今後も体育施設利用者等の意見を参考に、適正な管理に努めていきたい。</p>	
	当初予算額		499 千円
	補正予算額		△58 千円
	決算額		441 千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒</p>		

## 項7 給食センター費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
139 <b>新</b>	<b>放射能測定経費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 学校給食センター給食食材放射能測定業務 臨時職員賃金、社会保険料、放射能測定器保管庫、放射能測定給食食材費 放射能測定検査（精密検査） 精密検査手数料、食材運搬費 ※午前中給食食材3品、午後給食1食分毎日測定、結果をホームページに掲載</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 臨時職員賃金、社会保険料については、「緊急雇用創出基金事業」を活用（全額国費） 精密検査を依頼することはなかった。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> センターで放射能測定検査を実施し、測定結果を公表したことにより児童・生徒の健康への安心・安全を確保し保護者の給食への信頼感を高めることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		2,554 千円
	補正予算額		5 千円
	決算額		2,147 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</p>		
140 <b>新</b>	<b>給食センター施設等改修経費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女子更衣室エアコン交換工事（老朽化による故障、労働環境改善の実施。）</li> <li>・熱風消毒保管庫移設工事（老朽化による故障、損傷。調理場の衛生管理設備の改善実施。）</li> <li>・調理室床改修工事（老朽化による損傷、破損。調理場の衛生管理施設改善の実施。）</li> <li>・調理室等自動水栓改修工事（調理場等の衛生環境改善の実施）</li> <li>・蒸気ボイラー交換工事（老朽化による故障、施設機械器具の交換工事の実施）</li> </ul> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蒸気ボイラー交換工事は、緊急のため予備費（1,260,000円）から充用。</li> <li>・執行率 94.3%</li> </ul> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 衛生管理施設・設備の改善及び機械器具等の改善を実施したことにより、安心・安全な学校給食の提供ができた。 今後も引き続き適切な管理に努めていきたい。</p>	
	当初予算額		1,969 千円
	補正予算額		1,260 千円
	決算額		3,045 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</p>		

資料 1 - (2) 新規事業・主要事業の実施概要（特別会計・企業会計）

①国民健康保険特別会計

■款 8 保健事業費

項 1 特定健康診査等事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	<b>特定健康診査等業務委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、保健センターが指定した受診日に受ける「集団検診」と被保険者が指定の医療機関にて受ける「個別健診」の受診費用の補助を行っている。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 未受診者に対する個別受診勧奨により受診者の増加が見込まれたが、見込より減少したため。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 補助事業に伴い電話による受診勧奨等の実施により、前年同時期より増加した。受診率 32.0%（前年度 31.8%） 当面の目標である受診率の向上により、生活習慣病等の重症化を抑制に努めていく。</p>	
	当初予算額		12,227 千円
	補正予算額		△3,538 千円
	決算額		8,068 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
2	<b>国保保健指導事業委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、生活習慣病予防と生活習慣の改善、未受診者対策等を目的として保健指導等を 10/10 の補助事業として実施。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 執行率 91.1%である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 事業の中で、電話による受診勧奨等の実施により、特定健康診査の受診率が同時期の比較にて前年度 31.8%から今年度 32.0%へ増加した。 第 2 期計画に基づき、生活習慣病等の重症化予防への対策をおこない、医療費の抑制に努めていく。</p>	
	当初予算額		2,860 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		2,605 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

## ②土地区画整理事業特別会計

### ■款1 事業費

#### 項1 今宿東事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	<b>下水管布設工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 区画整理地内の道路(区 6.5-2 号線)に汚水管を敷設する Φ200mm L=20m マンホール 1 箇所</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> スーパー誘致に伴い、当初予定していた道路への汚水管等の設置ができなくなったため、汚水管が未接続であった保留地への接続工事を施工した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 保留地(第 30 街区 7-2 画地)への汚水管は接続できたが、当初の目標は達成できなかった。</p>	
	当初予算額		683 千円
	補正予算額		△356 千円
	決算額		268 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
2 補	<b>宅地整地工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 区画整理地内の宅地整地工事(5,6,7,8 街区 35 街区)</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> スーパー出店計画により予定していた工事が一部実施できなかったため、減額した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 5.6.7.8 街区宅地整地工事は翌年度以降の実施となる。 35 街区 1 画地外宅地整地工事は終了</p>	
	当初予算額		54,835 千円
	補正予算額		△37,216 千円 △5,704 千円(流用)
	決算額		10,559 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
3	<b>道路築造工事</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 区画整理地内の道路(区 6.5-2 号線)築造工事(W=6.5m L=20m)</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> スーパー出店計画により予定していた工事が実施できなかったため、他の未整備道路(区 4-2 号線)の工事を施工した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 当初予定の築造工事は実施できなかったが、他の懸案道路の工事が施工できた。</p>	
	当初予算額		1,914 千円
	補正予算額		△1,414 千円 5,704 千円(流用)
	決算額		6,203 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
4	<b>配水管布設工事負担金</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 道路築造工事(区 6.5-2 号線 区 6-4 号線)に伴う水道配水管布設工事に係る負担金</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> スーパー出店計画により予定していた道路築造工事が実施できなかったため、減額した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 道路築造工事を実施した区 4-2 号線配水管布設工事に充当</p>	
	当初予算額		4,140 千円
	補正予算額		△3,640 千円
	決算額		336 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

### ③介護保険特別会計

#### ■款 1 総務費

##### 項 3 介護認定審査会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会負担金	<p>(1) <b>事業の概要</b> 要介護状態区分の判定を行うため3町で共同設置している介護認定審査会への負担金。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初見込みより認定件数が少なかったことなどによる。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 1,390,573円（平等割：100分の20） 4,155,032円（審査判定件数割：100分の80） 判定件数669件（昨年度661件） 昨年度負担金5,163,000円</p> <p>* <b>改善点</b> 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町共同で認定審査会を設置している。格差是正に向け年2回の認定審査会総会の席上において、事例を基に研修を行うとともに、合議体間の格差については、3か月に一度各合議体間の審査委員の入替えを行い、格差是正を図っている。今後も同様に認定審査会総会において事例を基に研修を行っていく。</p>	
	当初予算額		5,614千円
	補正予算額		50千円
	決算額		5,546千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

#### ■款 2 保険給付費

##### 項 1 介護サービス等諸費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	居宅介護サービス給付費	<p>(1) <b>事業の概要</b> 居宅介護サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスなどがある。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 受給者数242人/月（昨年度225人） 総件数6,156件（昨年度5,705件） 昨年度給付費271,225,087円</p> <p>* <b>改善点</b> 平成23年度以降の4年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		353,232千円
	補正予算額		△56,730千円
	決算額		285,242千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
3	<b>地域密着型介護サービス給付費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが受けられる。町内には、認知症対応型通所介護（共用型）、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護がある。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  受給者数 45 人／月（昨年度 45 人）  総件数 544 件（昨年度 534 件）  昨年度給付費 112,165,510 円</p> <p>* <b>改善点</b>  平成 23 年度以降の 4 年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		132,412 千円
	補正予算額		△8,440 千円
	決算額		118,312 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
4	<b>施設介護サービス給付費</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  施設介護サービスには、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設があり、介護が中心か治療が中心かなどにより入所する施設を選択する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  ・特養 総件数 686 件 169,252,108 円  ・老健 総件数 288 件 75,816,305 円  ・療養 総件数 39 件 13,710,011 円  3施設 総件数 1,013 件（昨年度 1,006 件）  昨年度給付費 254,268,516 円</p> <p>* <b>改善点</b>  平成 23 年度以降の 4 年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		294,244 千円
	補正予算額		△27,640 千円
	決算額		258,778 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

### ■款 3 地域支援事業費

#### 項 1 介護予防事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	<b>介護支援ボランティア事業委託料</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b>  高齢者が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献することを積極的に奨励・支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため、平成 23 年 5 月から実施している事業。管理機関として、町のボランティアを総括している鳩山町社会福祉協議会へ委託。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b>  当初見込額より転換交付金が少なかったことによる。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b>  平成 24 年度登録者数 50 人（前年度 58 人）  活動回数 2,629 回（1 人あたり 53 回）昨年度活動回数 2,054 回</p> <p>* <b>改善点</b>  介護支援ボランティア制度を推進するため、介護保険運営委員会等で、現在の状況を把握・分析し、よりよい制度にする。</p>	
	当初予算額		586 千円
	補正予算額		0 円
	決算額		278 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

項2 包括的支援事業・任意事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	紙おむつ給付	<p>(1) 事業の概要 在宅で生活している高齢者等に対して、紙おむつを支給することにより、本人及び介護者の経済的負担の軽減を図るとともに、在宅福祉の向上に寄与することを目的に実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 支給対象者 89 人（昨年度 75 人） 支給枚数 47,516 枚（昨年度 45,761 枚） 昨年度費用 2,093,652 円</p> <p>* 改善点 引き続き対象者を的確に把握し、在宅介護の軽減に資する。</p>	
	当初予算額		2,310 千円
	補正予算額		△70 千円
	決算額		2,193 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒</p>		

■款4 基金積立金

項1 基金積立金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
7	介護給付費準備基金積立金	<p>(1) 事業の概要 国から交付された介護円滑導入臨時特例交付金や第1号被保険者が納付した保険料を積み立てたものです。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 前年度の介護給付費が確定した段階で保険料分の清算を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成23年度第1号被保険者保険料清算分 22,976,265 円 基金利子分 345,098 円</p> <p>* 改善点 保険料改定時に第1号被保険者の保険料負担の軽減に努める。</p>	
	当初予算額		309 千円
	補正予算額		23,014 千円
	決算額		23,321 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒</p>		

## ④後期高齢者医療特別会計

### ■款 2 後期高齢者広域連合納付金

#### 項 1 後期高齢者広域連合納付金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	後期高齢者広域連合納付金	<p><b>(1) 事業の概要</b> 町で徴収した後期高齢者医療保険料及び保険料軽減分を法定負担する保険基盤安定制度による負担金を、保険者である埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付するもの。</p> <p><b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 広域連合が当初に見込んだ保険料額及び軽減額と、平成 24 年度保険料算定実績に差額が生じたため。</p> <p><b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 75 歳以上を対象とした後期高齢者医療制度の運営のため、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して事業の運営を行っている。</p>	
	当初予算額		139,360 千円
	補正予算額		3,930 千円
	決算額		142,957 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒</p>		

## ⑤農業集落排水事業特別会計

### ■款 1 施設費

#### 項 1 施設管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	クリーン施設スクリーンユニット修繕	<p>(1) <b>事業の概要</b> 施設内スクリーンユニットの故障により一時停止せざるを得なくなり、ドラム部分支持ローラー、循環ポンプ等の交換、調整を実施。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 施設の機能低下を防ぐため緊急な修理が必要になったため。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 修繕により復旧し施設の適正な稼働が図られた。</p>	
	当初予算額		1,000 千円
	補正予算額		1,477 千円
	決算額		714 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野		
2	クリーン施設タッチパネル交換修繕	<p>(1) <b>事業の概要</b> 施設の機器を自動制御するタッチパネルの故障により運転時間設定等の操作が行えない状況であったため、タッチパネルの交換、調整を実施。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> タッチパネル故障のため緊急に修理が必要になったため。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 施設の適正な稼働が図られた。</p>	
	当初予算額		1,000 千円
	補正予算額		1,477 千円
	決算額		724 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野		
3	クリーン施設UV計オーバーホール	<p>(1) <b>事業の概要</b> COD値を測定するUV計の良好な状態を維持するため機器全体のオーバーホールを実施。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初からオーバーホールを予定していたが、他機器の故障等により3月補正後に実施した。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 機器の良好な稼働が図られた。</p>	
	当初予算額		1,000 千円
	補正予算額		1,477 千円
	決算額		430 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野		

## ⑥浄化槽設置管理事業特別会計

### ■款2 施設管理費

#### 項1 浄化槽管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	<b>浄化槽管理事業</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町が設置した浄化槽の保守点検業務、清掃業務の委託経費および浄化槽使用料徴収業務の水道課への委託経費。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b></p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 保守点検業務実施基数 128 基、清掃業務実施基数 68 基</p>	
	当初予算額		4,027 千円
	補正予算額		338 千円
	決算額		4,186 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

### ■款3 施設整備費

#### 項1 施設整備費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	<b>浄化槽設置事業</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 公共水域の水質向上および水環境の保全のため、個人の申請により、住宅に町型浄化槽を設置する。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 25 基の設置を予定したが、18 基の設置に留まった。各家庭の生活設計と密接に関わるため、思うように設置数が伸びない状況である。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 5 人槽 9 基、7 人槽 7 基および 10 人槽 2 基、合計 18 基設置 戸別訪問による PR を行っているが、設置数が伸び悩んだ。</p>	
	当初予算額		26,328 千円
	補正予算額		△10,840 千円
	決算額		15,288 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

3	<b>浄化槽転換促進事業</b>	<p>(1) <b>事業の概要</b> 全額が県の補助事業で、単独浄化槽または汲み取り便槽から町型浄化槽に転換する場合、配管費 20 万円、撤去費 10 万円を上限として補助するもの。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 当初 15 基を見込んだが、9 基に留まった。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 浄化槽設置事業の設置 18 基のうち 9 基が転換で、補助金の効果はあったと考えられる。9 基のうち 5 基は配管費補助のみ。 戸別訪問による PR を行っているが、設置数が伸び悩んだ。</p>	
	当初予算額		4,000 千円
	補正予算額		△1,800 千円
	決算額		2,200 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

## ⑦鳩山町水道事業特別会計

### ■款 1 水道事業費用

#### 項 1 営業費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	原水及び浄水費 水質検査手数料	<p>(1) <b>事業の概要</b> 浄水場の水及び町内に配水した水の水質(放射性物質含む)検査業務。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額 3,775,000 円 決算額 3,611,742 円 執行率 95.7%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 検査を行ったすべての検査項目について「異常なし」または「検査基準値以下」であった。</p>	
	当初予算額		3,658 千円
	補正予算額		117 千円
	決算額		3,612 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
2	原水及び浄水費 県水受水費	<p>(1) <b>事業の概要</b> 埼玉県企業局より町内に配水する浄水の購入。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額 107,177,000 円 決算額 101,698,244 円 執行率 94.9%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 給水人口の減少、節水機器の普及等により水道の使用量が減少している状況に鑑み、受水量及び配水量を調整した。</p>	
	当初予算額		109,713 千円
	補正予算額		▲2,536 千円
	決算額		101,698 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
3	配水給水費 修繕費	<p>(1) <b>事業の概要</b> 町内全域に埋設してある配水管からの漏水修理、法定使用期間を過ぎた水道メーターの交換作業、配水施設の修繕等。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 漏水の修理工事が当初見込んでいたより小規模及び少数だった。</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 漏水修理工事: 48 件 (4,147 千円)、交換メーター購入: 1,134 個 (2,493 千円)、配水場修繕 174 千円</p>	
	当初予算額		9,468 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		6,814 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

#### 項 2 営業外費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
4	支払利息及び 企業債取扱諸費	<p>(1) <b>事業の概要</b> 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の利子償還金。</p> <p>(2) <b>当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額 3,171,000 円 決算額 3,170,242 円 執行率 100.0%</p> <p>(3) <b>成果及び評価並びに改善点</b> 借入時点で決定した償還計画に基づく利息額。</p>	
	当初予算額		3,171 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,170 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

■款 1

項 1 建設改良費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	<b>事務費</b> <b>鳩山町配水管管理システム更新・保守委託料</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 平成 23 年度に導入した鳩山町配水管網図システムのデータ更新。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額 2,067,000 円 決算額 1,848,000 円 執行率 90.5%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 更新内容 配水管データ入力(1/500)10Km、 配水管データ入力(1/2500)18Km 竣工図スキャン及び位置リンク(A1)84 枚、 竣工図スキャン及び位置リンク(A3)57 枚、 消火栓台帳スキャン及び位置リンク 50 基 等	
	当初予算額		2,067 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,848 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
6	<b>配水施設費</b> <b>県道東松山越生線配水管布設工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 奥田・須江・大橋地内。県道東松山越生線に口径 150 mm の配水用ポリエチレン管(1,402m)を布設。併せて制水弁・消火栓等も設置。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ・予算現額 56,000,000 円 ・決算額 34,016,850 円 ・執行率 60.7% 当初予定していたパイプからコスト的に有利な新耐震管を布設したため。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> まちづくり推進課の工事にあわせ口径の大きな配水用ポリエチレン管を布設し近隣に安全で安心な水を安定供給する。	
	当初予算額		56,000 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		34,017 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
7	<b>配水施設費</b> <b>町道第 2494 号線配水管布設替工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 赤沼地内。コミュニティセンター脇のおしゃもじ山へ上る町道(約 76m)の埋設水道管の布設替工事。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> 予算現額 2,650,000 円 決算額 2,349,900 円 執行率 88.7%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> まちづくり推進課の工事にあわせ古い配水管を新型の配水用ポリエチレン管に替えることにより安全で安心な水を安定供給する。	
	当初予算額		2,650 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		2,350 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
8	<b>配水施設費</b> <b>町道第 3241 号線外配水管布設替工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 小用地内。毛呂山町との境にある住宅地内(約 76m)の埋設水道管の布設替工事。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ・予算現額 2,060,000 円 ・決算額 1,455,300 円 ・執行率 70.6% 道路改良工事に伴い施工したため路盤復旧に係る費用が削減されたため。  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> まちづくり推進課の工事にあわせ古い配水管を新型の配水用ポリエチレン管に替えることにより安全で安心な水を安定供給する。	
	当初予算額		2,060 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,455 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

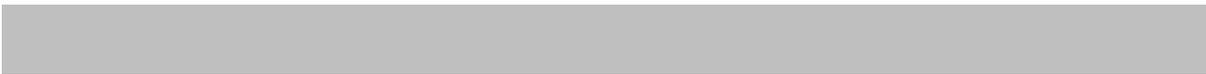
No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
9	<b>配水施設費</b> <b>鳩山町配水場流入電動弁取替工事</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 県水の受水量を調整する弁の老朽化により 交換の必要性が増したため口径 300 mm の電動弁を取替るものである。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ・ 予算現額 5,500,000 円 ・ 決算額 4,935,000 円 ・ 執行率 89.7%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 最新の電動弁に交換することにより 県水配水場の受水量の調整の安全性及び安定性が増した。	
	当初予算額		5,500 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		4,935 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

## 項 2 企業債償還金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
10	<b>企業債償還金</b>	<b>(1) 事業の概要</b> 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の償還金。  <b>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</b> ・ 予算現額 6,068,000 円 ・ 決算額 6,067,992 円 ・ 執行率 100.0%  <b>(3) 成果及び評価並びに改善点</b> 借入時点で決定した償還計画に基づく償還額。	
	当初予算額		6,068 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		6,068 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

## 資料 2 - (1)

補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧



## 資料 2 - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧

### この資料について

- ① この資料は、各課から提出された定例監査資料を基に作成しました。
- ② 記載した負担金及び補助金は、町内団体等へ支出しているものを基本としています。
- ③ ただし、支出先が特定の団体となるものについては記載を行っています。

### 総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	大字小用自治協力団体交付金	区長	571,500 円	大字・自治会の運営、公益的活動への交付金
2	大字大豆戸自治協力団体交付金	区長	391,500 円	
3	大字赤沼自治協力団体交付金	区長	486,000 円	
4	大字今宿自治協力団体交付金	区長	268,500 円	
5	大字石坂一自治協力団体交付金	区長	126,000 円	
6	大字石坂二自治協力団体交付金	区長	84,000 円	
7	鳩山団地自治会交付金	自治会長	175,500 円	
8	鳩山ニュータウン自治会交付金	自治会長	1,249,500 円	
9	鳩山ニュータウン新自治会交付金	自治会長	408,000 円	
10	大字大橋自治協力団体交付金	区長	165,000 円	
11	大字奥田自治協力団体交付金	区長	51,000 円	
12	大字須江自治協力団体交付金	区長	91,500 円	
13	大字竹本自治協力団体交付金	区長	99,000 円	
14	大字泉井自治協力団体交付金	区長	177,000 円	
15	高野倉自治会交付金	自治会長	25,500 円	
16	大字上熊井自治協力団体交付金	区長	69,000 円	
17	大字下熊井自治協力団体交付金	区長	132,000 円	
18	鳩山町コミュニティ推進協議会補助金	協議会会長	300,000 円	協議会の活動費補助金
19	鳩山町コミュニティ推進協議会補助金（一般コミュニティ助成事業）	協議会会長	2,500,000 円	今宿獅子頭購入補助金
20	鳩山町コミュニティ推進協議会補助金（共助社会づくり事業）	協議会会長	270,000 円	コミュニティ活動推進事業補助金
21	町制施行 30 周年記念納涼夏まつり実行委員会	委員長	2,000,000 円	町制施行 30 周年記念事業納涼夏まつり実施補助金
21	明るい選挙推進協議会補助金	協議会会長	60,000 円	明るい選挙推進活動費

## 政策財政課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (デマンドタクシー運行経費分)	会議会長	18,215千円	・鳩山町地域公共交通会議の運営 ・デマンドタクシー運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」、及び、「運賃収入」で不足する分

## 町民課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町内循環バス運行経費分)	会議会長	4,202,000円	・町内循環バス運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」、及び、「運賃収入」で不足する分

## 健康福祉課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	民生委員活動費補助金	協議会会長	3,595,000円	民生委員活動費の助成
2	町身体障害者福祉団体補助金	会長	38,000円	身体障害者福祉会活動費の助成
3	町知的障害者福祉団体補助金	会長	38,000円	手をつなぐ親の会活動費の助成
4	精神障害者家族会補助金	会長	38,000円	精神障害者家族会運営費等の助成
5	障害者団体連絡会協議会補助金	協議会会長	29,000円	障がい者団体連絡協議会活動費の助成
6	青少年相談員協議会補助金	協議会会長	120,000円	青少年相談員活動費の助成

## 健康福祉課 (保健センター)

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	保健推進協力委員会補助金	委員会会長	82,000円	保健推進協力委員活動費の助成

## 高齢者支援課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	社会福祉協議会補助金	協議会会長	29,687,401円	人件費及び事業費の助成
2	単位老人クラブ補助金	各クラブ会長	998,000円	活動費の助成
3	町老人クラブ連合会補助金	連合会会長	200,000円	活動費の助成
4	シルバー人材センター補助金	センター理事長	5,000,000円	人件費及び事業費の助成

## 産業振興課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	農業育成協議会補助金	協議会会長	230,000円	農作物の病害虫防除に対する助成等
2	農業振興事業補助金	直売所生産部会長	133,000円	農産物直売部会育成補助
3	農業振興事業補助金	振興会代表	1,222,510円	ブロックローテーション奨励事業補助
4	減農薬栽培奨励事業補助金	振興会代表	1,168,400円	減農薬栽培等奨励事業
5	農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金	協議会会長	1,100,000円	制度の推進活動等に対する助成等
6	有害鳥獣捕獲事業補助金	鳩山支部長	130,000円	農作物等の被害防止のため年1回実施
7	畜産振興奨励事業補助金	協会会長	33,000円	畜産奨励事業に対する助成等
8	畜産防疫奨励事業補助金	協会会長	29,900円	畜産防疫事業に対する助成等
9	認定農業者等連絡協議会	会長	63,000円	経営感覚の優れた効率的かつ安定的な農業経営実現のための補助
10	高野倉ふれあい自然公園管理補助金	自治会長	250,000円	高野倉ふれあい自然公園管理補助
11	商工会補助金	商工会長	3,500,000円	鳩山町商工会活動費補助
12	商工会納涼祭補助金	商工会長	750,000円	鳩山町商工会納涼祭補助
13	はとやま祭実行委員会補助金	商工会長	3,000,000円	はとやま祭開催補助

## 教育総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	私立幼稚園運営費補助金	石坂幼稚園理事長	100,000円	幼稚園運営、環境の整備を図る

## 生涯学習課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町PTA連絡協議会補助金	協議会長	26,000円	鳩P連活動運営費
2	ボーイスカウト鳩山第一団補助金	団委員長	28,000円	ボーイスカウト活動運営費
3	亀井婦人会補助金	会長	39,000円	亀井婦人会活動運営費
4	こども110番の家運営委員会補助金	委員会委員長	42,000円	こども110番の家運営費
5	鳩山町人権教育推進協議会補助金	協議会長	70,000円	人推協活動運営費

## 生涯学習課（生涯スポーツ）

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町体育協会補助金	協会会長	1,715,000円	運営費補助金
2	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	本部長	900,000円	運営費補助金

# 資料 2 - (2)

借地の所在地、面積、契約金額等一覧



## 資料 2 - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧

### この資料について

- ①この資料は、各課に調査を行い作成しました。  
 ②町は、110 円/㎡を標準的な借地単価としています。  
 ③しかし、次のような場合は、特例的な単価等を設定しています。

※1 区画単価	既設の駐車場を借りる場合。
※2 特例的な単価	長期の借用や、借地面積の広さなどにより、個別に単価を定める場合。
※3 無償使用貸借	土地所有者と町で、土地借地料を無償とする契約を締結する場合。
※4 市場的な単価	宅地など評価額の高い土地を借用する場合。

### 1 タウンセンター駐車場【総務課・東出張所】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町松ヶ丘一丁目	1486 番地 215	宅地	57 台分	○840 円 (一般用 55 台/月) ○1680 円 (身障用 2 台/月)	594,720 円	※1 区画単価

●決算書 P48 「駐車場使用料 594,720 円」と一致

### 2 石坂の森保全用地【企業誘致・地域活力推進室】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 2	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 3	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	

●決算書 P52 「石坂の森保全用地借上料 6,000 円」と一致

### 3 役場駐車場用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 15	雑種地	306 ㎡	110 円/㎡/年	33,660 円	
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 119	雑種地	173 ㎡		19,030 円	
3	鳩山町大字赤沼字鳩山	1905 番地	畑	730 ㎡		80,300 円	
4	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 14	山林	710 ㎡		78,100 円	
5	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 93	雑種地	564 ㎡		62,040 円	
6	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 49	畑	224 ㎡		24,640 円	
7	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 50	畑	219 ㎡		24,090 円	
8	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 51	畑	220 ㎡		24,200 円	
9	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 3 (持分 3/4)	畑	146.25 ㎡		16,088 円	
10	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 3 (持分 1/4)	畑	48.75 ㎡		5,363 円	
11	鳩山町大字赤沼字鳩山	1949 番地 1	山林	659 ㎡		72,490 円	

12	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 1	山林	1,790 m <sup>2</sup>		196,900 円	
13	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 2	山林	56 m <sup>2</sup>		6,160 円	
14	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 29	畑	1,025 m <sup>2</sup>		112,750 円	

●決算書 P56 「役場駐車場用地借上料 755,811 円」と一致

#### 4 防犯灯用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m <sup>2</sup>	1,000 円/基/年	500 円	特例的な単価
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m <sup>2</sup>	1,000 円/基/年	500 円	

●決算書 P56 「防犯灯用地借上料 1,000 円」と一致

#### 5 大豆戸車庫用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	164 番地 1	畑	330 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	36,300 円	

●決算書 P58 「大豆戸車庫用地借上料 36,300 円」と一致

#### 6 大橋バスターミナル用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字御所谷	230 番地 4	畑	55 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	6,050 円	

●決算書 P58 「大橋バスターミナル用地借上料 6,050 円」と一致

#### 7 保健センター駐車場用地【健康福祉課・保健センター】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1954 番地 1	畑	947 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	104,170 円	

●決算書 P94 「駐車場用地借上料 104,170 円」と一致

#### 8 石坂ゲートボール場用地【高齢者支援課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字花見堂	704 番地	畑	1,735 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	190,850 円	

●決算書 P82 「石坂ゲートボール場用地借上料 190,850 円」と一致

#### 9 防犯灯用配電盤用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町楓ヶ丘二丁目	664 番地 1204	山林	1.62 m <sup>2</sup>	1,500 円/年	1,500 円	特例的な単価

●決算書 P50 「防犯灯用配電盤用地借上料 1,500 円」と一致

#### 10 信号待機場所用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	163 番 1	畑	12.43 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	1,360 円	

●決算書 P50 「信号待機場所用地借上料 1,360 円」と一致

### 11 鳩山町特産品販売施設駐車場用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字テンヤオネ	74 番 1	畑	1,157.00 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	127,270 円	

●決算書 P106 「特産品販売施設駐車場用地借上料 127,270 円」と一致

### 12 ふれあいの森用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1383 番	山林	972.00 m <sup>2</sup>	5 円/m <sup>2</sup> /年	4,860 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1366 番 1	山林	2,084.00 m <sup>2</sup>		10,420 円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1389 番	山林	140.00 m <sup>2</sup>		700 円	
4	鳩山町大字赤沼字境田	1388 番	山林	1,381.00 m <sup>2</sup>		6,905 円	
5	鳩山町大字赤沼字境田	1396 番	山林	579.00 m <sup>2</sup>		2,895 円	
6	鳩山町大字赤沼字境田	1397 番 2	山林	464.00 m <sup>2</sup>		2,320 円	
7	鳩山町大字赤沼字境田	1392 番	山林	800.00 m <sup>2</sup>		4,000 円	
8	鳩山町大字赤沼字境田	1393 番	山林	1,063.00 m <sup>2</sup>		5,315 円	
9	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 1 (持分 1/6)	山林	277.00 m <sup>2</sup>		1,385 円	
10	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 2 (持分 1/6)	山林	54.60 m <sup>2</sup>		274 円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 1 (持分 5/6)	山林	1,385.00 m <sup>2</sup>		6,925 円	
12	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 2 (持分 5/6)	山林	273.30 m <sup>2</sup>		1,367 円	
13	鳩山町大字赤沼字境田	1379 番	山林	2,046.00 m <sup>2</sup>		10,230 円	
14	鳩山町大字赤沼字境田	1394 番	山林	1,041.00 m <sup>2</sup>		5,205 円	
15	鳩山町大字赤沼字境田	1381 番	山林	2,105.00 m <sup>2</sup>		10,525 円	
16	鳩山町大字赤沼字境田	1390 番	山林	1,796.00 m <sup>2</sup>		8,980 円	
17	鳩山町大字赤沼字境田	1397 番 3	山林	444.00 m <sup>2</sup>		2,220 円	
18	鳩山町大字赤沼字境田	1400 番	山林	95.00 m <sup>2</sup>		475 円	
19	鳩山町大字赤沼字境田	1402 番	山林	688.00 m <sup>2</sup>		3,440 円	
20	鳩山町大字赤沼字境田	1403 番	山林	986.00 m <sup>2</sup>		4,930 円	
21	鳩山町大字赤沼字境田	1348 番 1	原野	703.00 m <sup>2</sup>		3,515 円	
22	鳩山町大字赤沼字境田	1362 番 2	山林	290.00 m <sup>2</sup>		1,450 円	
23	鳩山町大字赤沼字境田	1366 番 2	山林	377.00 m <sup>2</sup>		1,885 円	
24	鳩山町大字赤沼字境田	1348 番 2	原野	94.00 m <sup>2</sup>		470 円	
25	鳩山町大字赤沼字境田	1,362 番	原野	31.00 m <sup>2</sup>		155 円	
26	鳩山町大字赤沼字境田	1344 番	山林	1,536.00 m <sup>2</sup>		7,680 円	
27	鳩山町大字赤沼字境田	1380 番 1	山林	1,280.00 m <sup>2</sup>		6,400 円	
28	鳩山町大字赤沼字境田	1380 番 2	山林	386.00 m <sup>2</sup>		1,930 円	

小計① 116,856 円

### 13 体験農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字石田	1452 番	田	927.00 m <sup>2</sup>	15 円/m <sup>2</sup> /年	13,905 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字石田	1453 番	田	1,865.00 m <sup>2</sup>		27,975 円	
3	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1322 番	山林	982.00 m <sup>2</sup>		14,730 円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 4	山林	816.00 m <sup>2</sup>		12,240 円	

5	鳩山町大字赤沼字石田	1454番	田	1,008.00 m <sup>2</sup>	15,120円
6	鳩山町大字赤沼字石田	1457番	山林	781.00 m <sup>2</sup>	11,715円
7	鳩山町大字赤沼字石田	1416番	原野	326.00 m <sup>2</sup>	4,890円
8	鳩山町大字赤沼字石田	1449番	原野	437.00 m <sup>2</sup>	6,555円
9	鳩山町大字赤沼字石田	1450番	畑	1,369.00 m <sup>2</sup>	20,535円
10	鳩山町大字赤沼字石田	1451番	田	1,231.00 m <sup>2</sup>	18,465円
11	鳩山町大字赤沼字石田	1417番	畑	715.00 m <sup>2</sup>	10,725円
12	鳩山町大字赤沼字石田	1455番	畑	1,102.00 m <sup>2</sup>	16,530円
13	鳩山町大字赤沼字石田	1460番	畑	1,764.00 m <sup>2</sup>	26,460円

小計② 199,845円

#### 14 里山景観保全用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1342番	山林	1,606.00 m <sup>2</sup>	5円/m <sup>2</sup> /年	8,030円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1484番	山林	825.00 m <sup>2</sup>		4,125円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482番3	山林	800.00 m <sup>2</sup>		4,000円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321番1	山林	5,451.00 m <sup>2</sup>		27,255円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1476番4	山林	495.00 m <sup>2</sup>		2,475円	
6	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339番3	山林	44.00 m <sup>2</sup>		220円	
7	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339番1	山林	924.00 m <sup>2</sup>		4,620円	
8	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321番3	山林	588.00 m <sup>2</sup>		2,940円	
9	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1333番	田	673.00 m <sup>2</sup>		3,365円	
10	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339番2	山林	307.00 m <sup>2</sup>		1,535円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1341番1	山林	1,143.00 m <sup>2</sup>		5,715円	
12	鳩山町大字赤沼字水穴前	1480番1	畑	970.00 m <sup>2</sup>		4,850円	
13	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482番2	山林	1,896.00 m <sup>2</sup>		9,480円	

小計③ 78,610円

#### 15 公園周辺環境保全用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番2	山林	768.00 m <sup>2</sup>	5円/m <sup>2</sup> /年	3,840円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番4	山林	368.00 m <sup>2</sup>		1,840円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番3 (持分1/2)	山林	1,138.00 m <sup>2</sup>		5,690円	
4	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番3(持分1/2)	山林	1,138.00 m <sup>2</sup>		5,690円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番21	畑	622.00 m <sup>2</sup>		3,110円	
6	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487番13	原野	818.00 m <sup>2</sup>		4,090円	

小計④ 24,260円

#### 16 自然景観用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1349番	田	2,361.00 m <sup>2</sup>	5円/m <sup>2</sup> /年	11,805円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1359番	田	1,437.00 m <sup>2</sup>		7,185円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1360番	田	1,427.00 m <sup>2</sup>		7,135円	

小計⑤ 26,125円

●決算書P110 「体験農園用地等借上料(①+②+③+④+⑤) 445,696円」と一致

### 17 高野倉ふれあい自然園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字高野倉字母貴	457番1	山林	656.00 m <sup>2</sup>	5円/m <sup>2</sup> /年	3,280円	特例的な単価
2	鳩山町大字高野倉字母貴	458番2	畑	811.00 m <sup>2</sup>		4,055円	
3	鳩山町大字高野倉字母貴	446番1	畑	434.00 m <sup>2</sup>		2,170円	
4	鳩山町大字高野倉字母貴	446番2	山林	97.00 m <sup>2</sup>		485円	
5	鳩山町大字高野倉字母貴	450番	山林	196.00 m <sup>2</sup>		980円	
6	鳩山町大字高野倉字母貴	447番	田	30.00 m <sup>2</sup>		150円	
7	鳩山町大字高野倉字母貴	440番1	山林	3,316.00 m <sup>2</sup>	—	0円	※3
8	鳩山町大字高野倉字母貴	441番2	宅地	296.01 m <sup>2</sup>	—	0円	無償使用貸借

●決算書 P110 「高野倉ふれあい自然公園用地借上料 11,120円」と一致

### 18 ふれあい農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保田	1186番1	畑	2,185.00 m <sup>2</sup>	50円/m <sup>2</sup> /年	109,250円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1238番	畑	646.00 m <sup>2</sup>		32,300円	
3	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1237番	畑	1,238.00 m <sup>2</sup>		61,900円	
4	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1240番	畑	779.00 m <sup>2</sup>		38,950円	
5	鳩山町大字赤沼字久保田	1178番	山林	399.00 m <sup>2</sup>		19,950円	
6	鳩山町大字赤沼字久保田	1185番	畑	2,036.00 m <sup>2</sup>		101,800円	
7	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1236番	畑	706.00 m <sup>2</sup>		35,300円	

●決算書 P110 「ふれあい農園用地借上料 399,450円」と一致

### 19 桜街道整備事業の桜植栽及び管理敷地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m <sup>2</sup>	—	0円	無償使用貸借
2	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m <sup>2</sup>		0円	
3	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m <sup>2</sup>		0円	
4	鳩山町大字須江字峠平	628番1	畑	120.00 m <sup>2</sup>		0円	
5	鳩山町大字須江字笛吹峠	618番1	原野	67.00 m <sup>2</sup>		0円	
6	鳩山町大字須江字笛吹峠	620番1	山林	215.00 m <sup>2</sup>		0円	
7	鳩山町大字須江字笛吹峠	625番1	山林	129.00 m <sup>2</sup>		0円	
8	鳩山町大字須江字笛吹峠	622番1	山林	190.00 m <sup>2</sup>		0円	

### 20 資材置場等用地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字高在家	265番1	畑	30.00 m <sup>2</sup>	110円/m <sup>2</sup> /年	3,300円	
2	鳩山町大字赤沼字上ノ前	2002番1	畑	1,825.00 m <sup>2</sup>	110円/m <sup>2</sup> /年	200,750円	

●決算書 P118 「資材置場等用地借上料 204,050円」と一致

### 21 農業啓発体験用地（今小）【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	353番地1	畑	324.00 m <sup>2</sup>	110円/m <sup>2</sup> /年	35,640円	

●決算書 P132 「農業啓発体験用地借上料 35,640円」と一致

## 22 駐車場用地【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	374 番地 1	畑	585.00 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	64,350 円	

●決算書 P132 「駐車場用地借上料 64,350 円」と一致

## 23 幼稚園用地【教育総務課（幼稚園）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1736 番地	雑種地	622.00 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	68,420 円	

●決算書 P142 「幼稚園用地借上料 68,420 円」と一致

## 24 文化会館用地【生涯学習課（公民館）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保	1706 番地 1	山林	1,307 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	143,770 円	
2	鳩山町大字赤沼字久保	1712 番地 1	畑	1,081 m <sup>2</sup>		118,910 円	
3	鳩山町大字赤沼字久保	1734 番地 1	畑	1,110 m <sup>2</sup>		122,100 円	
4	鳩山町大字赤沼字鳩山	1915 番地	山林	1,017 m <sup>2</sup>		111,870 円	

●決算書 P146 「文化会館用地借上料 496,650 円」と一致

## 25 埋蔵文化財収蔵庫用地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字天ヤオネ	63 番地 1	畑	918 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	100,980 円	

●決算書 P152 「埋蔵文化財収蔵庫用地借上料 100,980 円」と一致

## 26 新沼窯跡史跡指定地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字新沼	1093 番地	山林	2,130 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	57,773 円	平成 25 年 1 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

●決算書 P152 「新沼窯跡史跡指定地借上料 57,773 円」と一致

## 27 亀井運動場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字児沢	1517 番地	雑種地	2,875 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	316,250 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	806 番地 1	雑種地	2,242 m <sup>2</sup>		246,620 円	
3	鳩山町大字泉井字児沢	1030 番地 2	雑種地	1,868 m <sup>2</sup>		205,480 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	809 番地 1	雑種地	819 m <sup>2</sup>		90,090 円	
5	鳩山町大字泉井字児沢	1037 番地 3	雑種地	984 m <sup>2</sup>		108,240 円	
6	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 3	雑種地	1,154 m <sup>2</sup>		126,940 円	
7	鳩山町大字泉井字鶴舞	805 番地 1	雑種地	551 m <sup>2</sup>		60,610 円	
8	鳩山町大字泉井字児沢	1515 番地 1	山林	53 m <sup>2</sup>		5,830 円	
9	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 2	原野	189 m <sup>2</sup>		20,790 円	

●決算書 P158 「亀井運動場用地借上料 1,180,850 円」と一致

### 28 亀井運動場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 1	畑	1,150 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	126,500 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 2	畑	527 m <sup>2</sup>		57,970 円	
3	鳩山町大字泉井字鶴舞	833 番地	畑	353 m <sup>2</sup>		38,830 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	829 番地 2	畑	173 m <sup>2</sup>		19,030 円	
5	鳩山町大字泉井字鶴舞	830 番地	畑	334 m <sup>2</sup>		36,740 円	

●決算書 P158 「亀井運動場駐車場用地借上料 279,070 円」と一致

### 29 中央庭球場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	19 番地 1	田	1,935 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	212,850 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1658 番地 3	畑	450 m <sup>2</sup>		49,500 円	
3	鳩山町大字熊井字下海道下	26 番地 1	畑	84 m <sup>2</sup>		9,240 円	
4	鳩山町大字熊井字下海道下	28 番地 1	畑	398 m <sup>2</sup>		43,780 円	
5	鳩山町大字熊井字下海道下	27 番地	畑	1,062 m <sup>2</sup>		116,820 円	
6	鳩山町大字赤沼字雷	1656 番地 1	畑	2,284 m <sup>2</sup>		251,240 円	

●決算書 P158 「中央庭球場用地借上料 683,430 円」と一致

### 30 中央庭球場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	29 番地 1	田	870 m <sup>2</sup>	110 円/m <sup>2</sup> /年	95,700 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1659 番地 1	畑	654 m <sup>2</sup>		71,940 円	

●決算書 P158 「中央庭球場駐車場用地借上料 167,640 円」と一致

### 31 仮設住宅、仮設倉庫【まちづくり推進課・今宿東土地区画整理事業特別会計】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字今宿	301 番地 (11-7 画地)	宅地	478.00 m <sup>2</sup>	684 円/m <sup>2</sup>	326,952 円	※4 市場的な単価

●決算書 P206 「仮設住宅用地借上料 326,952 円」と一致

## 参考資料

### 1 防災行政無線施設子局用地【総務課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考	
1	鳩山町大字大橋字稲荷谷	96 番地	宅地	1.00 m <sup>2</sup>	1,000 円/m <sup>2</sup> /年	1,000 円	10年間一括 払 (H18~H27 分: H18 支払 済)
2	鳩山町大字大橋字宮ノ沢	621 番地 1	宅地	1.00 m <sup>2</sup>			
3	鳩山町大字竹本字越前	365 番地	山林	1.00 m <sup>2</sup>			
4	鳩山町大字竹本字表	804 番地	畑	1.00 m <sup>2</sup>			
5	鳩山町大字竹本字東	1426 番地	畑	1.00 m <sup>2</sup>			
6	鳩山町大字熊井字八幡前	219 番地 2	畑	1.00 m <sup>2</sup>			
7	鳩山町大字小用字中島	399 番地 1	境内地	1.00 m <sup>2</sup>			
8	鳩山町大字大豆戸字宮ノ 前	788 番地 2	境内地	1.00 m <sup>2</sup>			
9	鳩山町大字赤沼字色原	113 番地 1	宅地	1.00 m <sup>2</sup>			
10	鳩山町大字今宿字仮宿	32 番地 1	畑	1.00 m <sup>2</sup>			
11	鳩山町大字今宿字安養地	236 番地	境内地	1.00 m <sup>2</sup>			
12	鳩山町大字石坂字唐澤	332 番地 2	雑種地	1.00 m <sup>2</sup>			

### 2 農業集落排水中継ポンプ操作盤設置【産業振興課・農業集落排水事業特別会計】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考	
1	鳩山町大字大橋字向	343 番地	畑	1.00 m <sup>2</sup>	1,000 円/m <sup>2</sup> /年	1,000 円	10年間一括 払 (H18~H27 分: H18 支払 済)
2	鳩山町大字大橋字川間	196 番地	宅地	1.00 m <sup>2</sup>			

# 資料 2 - (3)

平成 23 年度繰越明許費決算調書



# 1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	庁舎耐震化等工事実施設計業務	総務費
(2)	県道東松山越生線歩道整備用地取得等事業	土木費
(3)	防災行政無線デジタル化工事実施設計業務	消防費
(4)	中央公民館耐震化等工事実施設計業務	教育・公民館
(5)	次期更新施設候補地内遺跡予備調査業務	教育・文化財

## (1) 庁舎耐震化等工事実施設計業務（総務費）

緊急防災・減災事業(単独)として実施する庁舎耐震化等工事の実実施設計業務であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を24年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

### [歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		1,300,000	6,797,500	6,797,500
	1	繰越金		1,300,000	6,797,500	6,797,500
		1 繰越金		1,300,000	6,797,500	6,797,500
			1 前年度繰越金	1,300,000	6,797,500	6,797,500
21		町債		13,700,000	6,800,000	6,800,000
	1	町債		13,700,000	6,800,000	6,800,000
		3 総務債		13,700,000	6,800,000	6,800,000
			1 緊急防災・減災事業債	10,000,000	3,100,000	3,100,000
			2 一般単独事業債	3,700,000	3,700,000	3,700,000
計				15,000,000	13,597,500	13,597,500

※H23の庁舎等改修基金繰入金(1,300千円)については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

### [歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不要額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
2		総務費		15,000,000		15,000,000	13,597,500	1,402,500
	3	政策財政費		15,000,000		15,000,000	13,597,500	1,402,500
		3 庁舎管理費		15,000,000		15,000,000	13,597,500	1,402,500
			13 委託料	15,000,000		15,000,000	13,597,500	1,402,500
計				15,000,000		15,000,000	13,597,500	1,402,500

(2) 県道東松山越生線歩道整備用地取得等事業（土木費）

県道東松山越生線歩道整備事業の用地取得及び補償経費の一部について、国庫補助の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を24年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		16,500,000	16,500,000	16,500,000
	2	国庫補助金		16,500,000	16,500,000	16,500,000
		4 土木費国庫補助金		16,500,000	16,500,000	16,500,000
			1 道路施設改良費国庫補助金	16,500,000	16,500,000	16,500,000
19		繰越金		1,400,000	1,400,000	1,400,000
	1	繰越金		1,400,000	1,400,000	1,400,000
		1 繰越金		1,400,000	1,400,000	1,400,000
			1 前年度繰越金	1,400,000	1,400,000	1,400,000
21		町債		12,100,000	12,100,000	12,100,000
	1	町債		12,100,000	12,100,000	12,100,000
		1 土木債		12,100,000	12,100,000	12,100,000
			1 道路整備事業債	12,100,000	12,100,000	12,100,000
計				30,000,000	30,000,000	30,000,000

※H23 のふるさとづくり基金繰入金（1,400千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不要額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
8		土木費		30,000,000		30,000,000	30,000,000	0
	2	道路橋りょう費		30,000,000		30,000,000	30,000,000	0
		2 道路新設改良費		30,000,000		30,000,000	30,000,000	0
			17 公有財産購入費	22,000,000	△ 2,705,000	19,295,000	19,295,000	0
			22 補償、補填及び賠償金	8,000,000	2,705,000	10,705,000	10,705,000	0
計				30,000,000	0	30,000,000	30,000,000	0

### (3) 防災行政無線デジタル化工事実施設計業務（消防費）

緊急防災・減災事業（単独）として実施する防災行政無線デジタル化工事の実施設計業務であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を24年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

#### [歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
21	町債			10,000,000	8,400,000	8,400,000
	1	町債		10,000,000	8,400,000	8,400,000
		4 消防債		10,000,000	8,400,000	8,400,000
			1 緊急防災・減災事業債	10,000,000	8,400,000	8,400,000
計				10,000,000	8,400,000	8,400,000

#### [歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不要額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
9	消防費			10,000,000		10,000,000	8,400,000	1,600,000
	1	消防費		10,000,000		10,000,000	8,400,000	1,600,000
		2 防災費		10,000,000		10,000,000	8,400,000	1,600,000
			13 委託料	10,000,000		10,000,000	8,400,000	1,600,000
計				10,000,000		10,000,000	8,400,000	1,600,000

(4) 中央公民館耐震化等工事实施設計業務（教育・公民館）

緊急防災・減災事業（単独）として実施する中央公民館耐震化等工事の実施設計業務であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を24年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		1,500,000	2,700,000	2,700,000
	1	繰越金		1,500,000	2,700,000	2,700,000
		1 繰越金		1,500,000	2,700,000	2,700,000
			1 前年度繰越金	1,500,000	2,700,000	2,700,000
21		町債		10,500,000	7,800,000	7,800,000
	1	町債		10,500,000	7,800,000	7,800,000
		5 教育債		10,500,000	7,800,000	7,800,000
			1 緊急防災・減災事業債	6,000,000	3,300,000	3,300,000
			2 一般単独事業債	4,500,000	4,500,000	4,500,000
計				12,000,000	10,500,000	10,500,000

※H23 の庁舎等改修基金繰入金（1,500千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不要額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		12,000,000		12,000,000	10,500,000	1,500,000
	5	生涯教育費		12,000,000		12,000,000	10,500,000	1,500,000
		2 公民館費		12,000,000		12,000,000	10,500,000	1,500,000
			13 委託料	12,000,000		12,000,000	10,500,000	1,500,000
計				12,000,000		12,000,000	10,500,000	1,500,000

(5) 次期更新施設候補地内遺跡予備調査業務（教育・文化財）

埼玉西部環境保全組合からの依頼による次期更新施設候補地内遺跡予備調査業務であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能となったことから、事業費を24年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は未執行となった。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
20	雑入			6,048,000	0	0
	5	雑入		6,048,000	0	0
		1 雑入		6,048,000	0	0
			3 雑入	6,048,000	0	0
計				6,048,000	0	0

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不要額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10	教育費			6,048,000		6,048,000	0	6,048,000
	5	生涯教育費		6,048,000		6,048,000	0	6,048,000
		4 文化財保護費		6,048,000		6,048,000	0	6,048,000
			13 委託料	6,048,000		6,048,000	0	6,048,000
計				6,048,000		6,048,000	0	6,048,000

# 資料 2 - (4)

平成 24 年度繰越明許費繰越調書



# 1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	庁舎耐震化等事業	(総務費)
(2)	泉井地区暗渠排水敷設事業	(農林水産業費)
(3)	防災安全交付金事業	(土木費)
(4)	防災行政無線デジタル化事業	(消防費)
(5)	鳩山小学校プール改築事業	(教育費・小学校)
(6)	小学校プール改築事業	(教育費・小学校)
(7)	小学校空調設備設置事業	(教育費・小学校)
(8)	中学校大規模改造等事業	(教育費・中学校)
(9)	中学校プール改築事業	(教育費・中学校)
(10)	中学校空調設備設置事業	(教育費・中学校)
(11)	幼稚園空調設備設置事業	(教育費・幼稚園)
(12)	中央公民館耐震化等事業	(教育費・公民館)

## (1) 庁舎耐震化等事業（総務費）

緊急防災・減災事業（単独）として実施する庁舎耐震化等工事であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 2 総務費 項 3 政策財政費 目 3 庁舎管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	6,300,000	0	0	0	3,600,000	0	2,700,000
15 工事請負費	200,000,000	0	0	0	161,500,000	0	38,500,000
計	206,300,000	0	0	0	165,100,000	0	41,200,000

※H24の庁舎等改修基金繰入金（32,725千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

(2) 泉井地区暗渠排水敷設事業（農林水産業費）

農業者の経営規模拡大の支障となる泉井地区暗渠排水敷設事業が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 5 農地費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	1,550,000	0	750,000	0	561,000	150,000	89,000
15 工事請負費	28,550,000	0	14,250,000	0	10,139,000	2,850,000	1,311,000
計	30,100,000	0	15,000,000	0	10,700,000	3,000,000	1,400,000

(3) 防災安全交付金事業（土木費）

老朽化した社会資本である通学路整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 3 道路維持費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	10,000,000	0	5,500,000	0	0	0	4,500,000
15 工事請負費	200,000,000	0	104,500,000	0	85,500,000	0	10,000,000
計	210,000,000	0	110,000,000	0	85,500,000	0	14,500,000

※H24 のふるさとづくり基金繰入金（14,500千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

(4) 防災行政無線デジタル化事業（消防費）

緊急防災・減災事業（単独）として実施する防災行政無線デジタル化工事であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 9 消防費 項 1 消防費 目 2 防災費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	7,980,000	0	0	0	0	0	7,980,000
15 工事請負費	376,500,000	0	0	0	376,500,000	0	0
計	384,480,000	0	0	0	376,500,000	0	7,980,000

(5) 鳩山小学校プール改築事業（教育費・小学校）

緊急防災・減災事業（補助）として実施する鳩山小学校プール改築工事であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					
		既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	2,650,000	0	0	0	2,400,000	0	250,000
15 工事請負費	141,000,000	0	36,781,000	0	97,500,000	0	6,719,000
計	143,650,000	0	36,781,000	0	99,900,000	0	6,969,000

※H24 の庁舎等改修基金繰入金（5,769千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。

(6) 小学校プール改築事業（教育費・小学校）

災害発生時に応急避難場所の役割を果たす小学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					
		既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	17,650,000	0	0	0	17,500,000	0	150,000
15 工事請負費	308,000,000	0	99,214,000	0	208,600,000	0	186,000
計	325,650,000	0	99,214,000	0	226,100,000	0	336,000

(7) 小学校空調設備設置事業（教育費・小学校）

児童・生徒の教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資する小学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					
		既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	10,500,000	0	0	0	10,200,000	0	300,000
15 工事請負費	110,000,000	0	36,174,000	0	73,700,000	0	126,000
計	120,500,000	0	36,174,000	0	83,900,000	0	426,000

(8) 中学校大規模改造等事業（教育費・中学校）

学校建物の損耗・機能低下に対応する施設の大規模改造及び、災害発生時に応急避難場所の役割を果たす中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	11,350,000	0	0	0	11,000,000	0	350,000
15 工事請負費	118,000,000	0	37,470,000	0	80,300,000	0	230,000
計	129,350,000	0	37,470,000	0	91,300,000	0	580,000

(9) 中学校プール改築事業（教育費・中学校）

災害発生時に応急避難場所の役割を果たす中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	11,350,000	0	0	0	11,200,000	0	150,000
15 工事請負費	180,000,000	0	56,341,000	0	123,600,000	0	59,000
計	191,350,000	0	56,341,000	0	134,800,000	0	209,000

(10) 中学校空調設備設置事業（教育費・中学校）

生徒の教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資する中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	4,500,000	0	0	0	4,300,000	0	200,000
15 工事請負費	40,000,000	0	13,180,000	0	26,700,000	0	120,000
計	44,500,000	0	13,180,000	0	31,000,000	0	320,000

(11) 幼稚園空調設備設置事業（教育費・幼稚園）

園児の保育環境の改善を図り、幼児教育の円滑な実施に資する幼稚園舎整備等が、国の補正予算の対象となったことから、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 4 幼稚園費 目 1 幼稚園管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	1,750,000	0	0	0	1,600,000	0	150,000
15 工事請負費	12,000,000	0	3,897,000	0	8,000,000	0	103,000
計	13,750,000	0	3,897,000	0	9,600,000	0	253,000

(12) 中央公民館耐震化等事業（教育費・公民館）

緊急防災・減災事業（単独）として実施する中央公民館耐震化等工事であるが、年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 5 生涯学習費 目 2 公民館費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	2,600,000	0	0	0	1,200,000	0	1,400,000
15 工事請負費	104,000,000	0	0	0	87,100,000	0	16,900,000
計	106,600,000	0	0	0	88,300,000	0	18,300,000

※H24 の庁舎等改修基金繰入金（14,450 千円）については、当該基金繰入金後において一般財源化し、前年度繰越金として翌年度への繰越を行っている。